



令和7年度  
壬二夕一調査  
町民意識調査結果

第7次総合計画のKPI指標を算出することを目的として、町民意識調査を実施しました。

## 町民意識調査及び職員意識調査の実施概要

	町民意識調査	職員意識調査
	町民モニター	
調査期間	➤ 令和7年4月(約1か月間)	
調査対象	➤ 団体が推薦する南知多町在住の方100名 ➤ うち回答者数92名(未回答8名)	➤ 南知多町役場に在勤する職員142名(出向中等の職員は除く) ➤ うち回答者数129名(未回答13名)

# 結果を見る前に・・・

## 令和7年度からKPIの算出方法が変わります！

少しでも前向きな選択肢であれば  
KPIに含んでいました

### (前期) 令和3年度～令和6年度

全回答者のうち、認知度、満足度、貢献度の選択肢**1～3**を回答した方を測定します。

認知度、満足度、貢献度すべてをまとめて一つの指標で表現するため、次のような形で計算します。

$$\text{0.3} \times \text{認知度} + \text{0.4} \times \text{満足度} + \text{0.3} \times \text{貢献度}$$

一定以上知っている・満足している・  
貢献している人の割合が  
KPIになります！

### (中期) 令和7年度～令和10年度

全回答者のうち、認知度、満足度、貢献度の選択肢**1～2**を回答した方を測定。

認知度、満足度、貢献度すべてをまとめて一つの指標で表現するため、次のような形で計算します。

$$\text{0.3} \times \text{認知度} + \text{0.4} \times \text{満足度} + \text{0.3} \times \text{貢献度}$$

基本  
目標

選択肢

	1	2	3	4
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない
満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思う	やろうとは思わない

# 結果を見る前に・・・

## 令和7年度からKPIの算出方法が変わります！

### 基本施策

#### (前期) 令和3年度～令和6年度

全回答者のうち、重要度の選択肢1～3を回答した方を測定します。  
そのうち、満足度の選択肢1～3を回答した方の割合を計算します。

施策を知らない人の満足度が  
KPIに含まれていました・・・

#### (中期) 令和7年度～令和10年度

全回答者のうち、認知度の選択肢1～2を回答した方を測定します。  
そのうち、満足度の選択肢1～2を回答した方の割合を計算します。

施策を知っている人の満足度が  
KPIになります！

選択肢

	1	2	3	4
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない
満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない

## 町民意識調査の結果(基本目標のKPI(満足度))

現状値(R6)と比較して、ひとづくり指標は5pt増加、しごとづくり指標は2pt増加、まちづくり指標は2pt減少しています。

### KPIの結果(基本目標)

単位:pt

	認知度 (0.3)	満足度② (0.4)	貢献度 (0.3)	合計	目標値
地域で育むひとづくり	12	23	12	47	62
地元をにぎわすしごとづくり	10	16	13	38	56
安心できるまちづくり	10	15	14	38	60

- ※ 評価項目のカッコ内は重みづけの係数
- ※ 各評価項目の点数は基本目標の中の7つの施策の平均値を重みづけしたもの
- ※ 目標値は現状値から20pt向上させることを目標にして設定しています。

### KPI一覧(基本目標)

現状値…R3~R6の平均値

単位:pt

	現状値 (R6)	R 7	R 8	R 9	R 10	目標値
地域で育むひとづくり	42	47				62
地元をにぎわすしごとづくり	36	38				56
安心できるまちづくり	40	38				60

# 町民意識調査の結果(基本施策のKPI(満足度))

21の基本施策中、17施策がptアップ、4施策がptダウンしました。  
3つの施策で目標値を達成しました。

## KPIの結果(施策)

単位: pt

施策名	満足度①
<b>地域で育むひとづくり</b>	
1-1 地域で大切に育てる子育て環境	74
1-2 次の担い手を育てる教育環境	80
1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	65
1-4 個性を活かす障がい者福祉	76
1-5 安心して住み続けられる長寿社会	61
1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	58
1-7 郷土愛、つながりを育てる文化・スポーツ	59
<b>地域をにぎわすしごとづくり</b>	
2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	71
2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	64
2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業	68
2-4 何度も訪れたい観光・交流	41
2-5 新たなチャレンジを創る起業支援	72
2-6 価値ある産業を残す事業承継支援	63
2-7 働く環境づくり	70
<b>安心できるまちづくり</b>	
3-1 まちと命を守る防災	69
3-2 つながりを活かした防犯	63
3-3 資源を活かす土地利用	55
3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	68
3-5 暮らしを支える地域公共交通	51
3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	63
3-7 心と体安らく自然・住環境	81

## KPI一覧(施策)

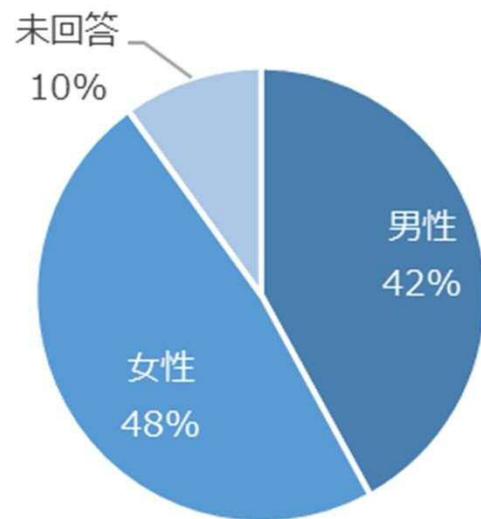
単位: pt

施策名	現状値	R7	R8	R9	R10	目標値
<b>地域で育むひとづくり</b>						
1-1 地域で大切に育てる子育て環境	56	74				76
1-2 次の担い手を育てる教育環境	56	80				76
1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	69	65				89
1-4 個性を活かす障がい者福祉	67	76				87
1-5 安心して住み続けられる長寿社会	60	61				80
1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	57	58				77
1-7 郷土愛、つながりを育てる文化・スポーツ	66	59				86
<b>地域をにぎわすしごとづくり</b>						
2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	56	71				76
2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	61	64				81
2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業	46	68				66
2-4 何度も訪れたい観光・交流	53	41				73
2-5 新たなチャレンジを創る起業支援	53	72				73
2-6 価値ある産業を残す事業承継支援	52	63				72
2-7 働く環境づくり	57	70				77
<b>安心できるまちづくり</b>						
3-1 まちと命を守る防災	63	69				83
3-2 つながりを活かした防犯	61	63				81
3-3 資源を活かす土地利用	44	55				64
3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	61	68				81
3-5 暮らしを支える地域公共交通	56	51				76
3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	49	63				69
3-7 心と体安らく自然・住環境	54	81				74

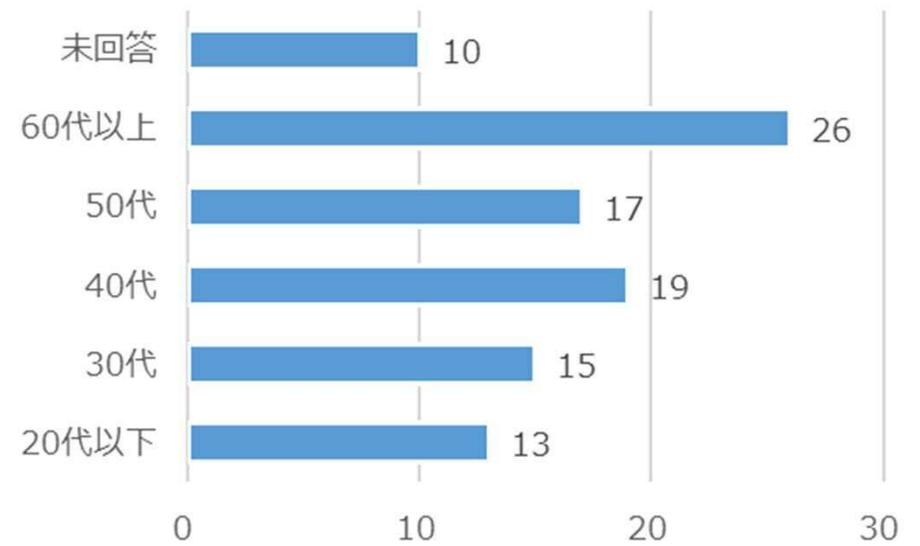
※ 目標値は現状値から20pt向上させることを目標にして設定しています。

# 町民意識調査の回答者属性

男女比

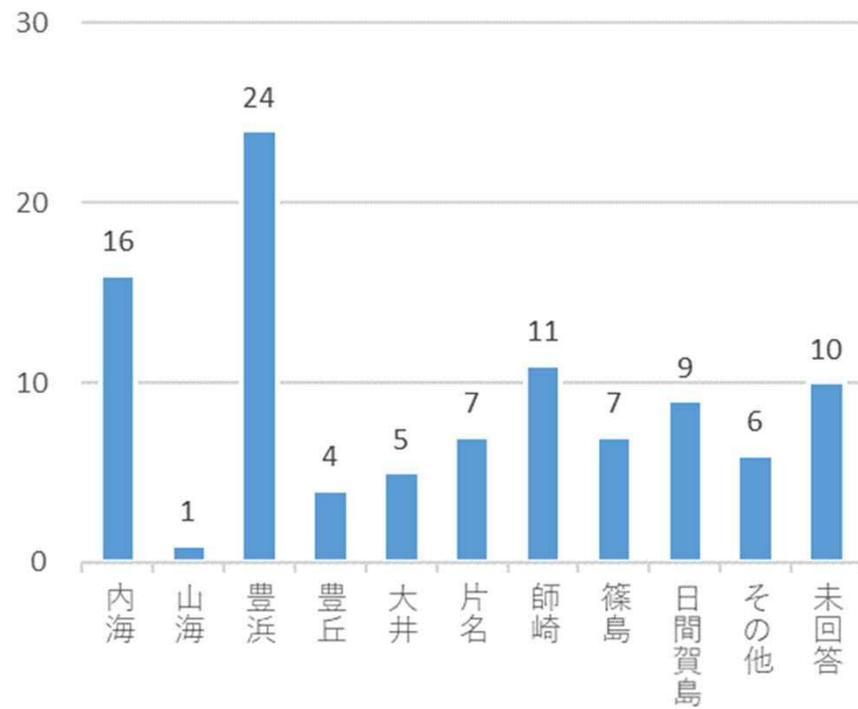


年齢構成

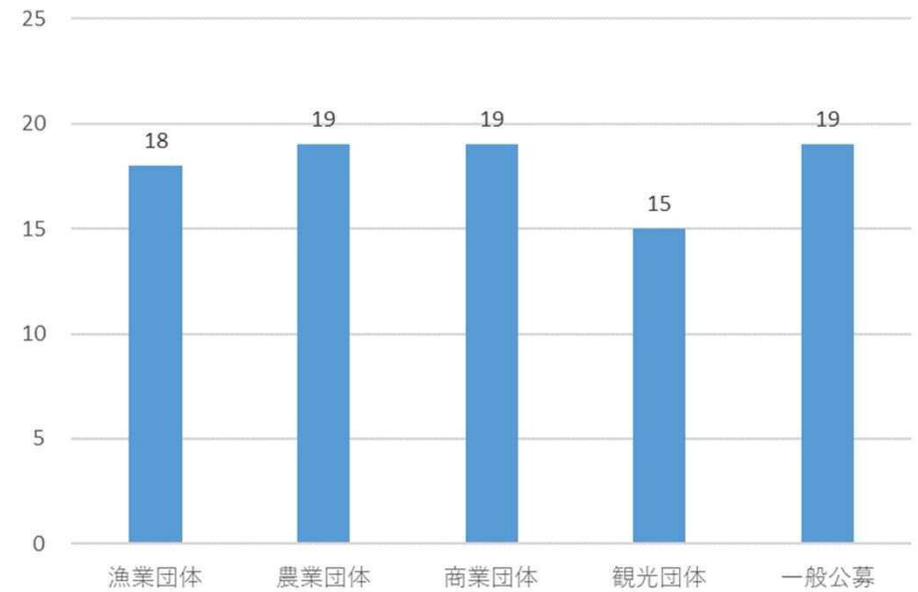


# 町民意識調査の回答者属性

在住・在勤地



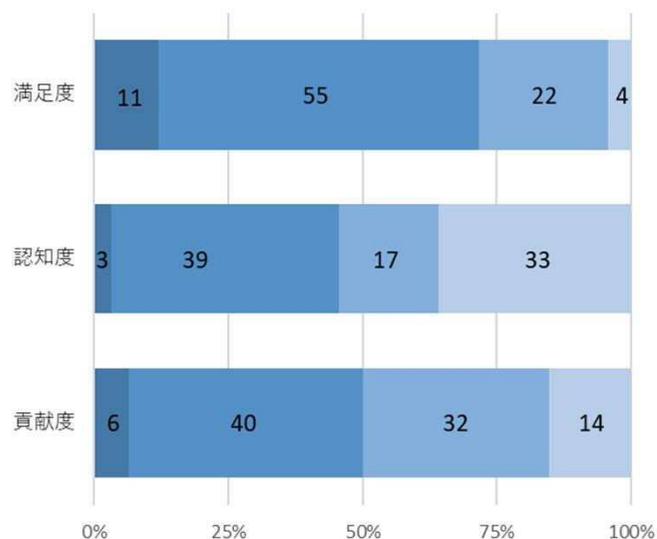
推薦団体



# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-1 地域で大切にする子育て環境

現状値	R7	目標値	目標値未達成
56pt	74pt	76pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	11 (12%)	55 (60%)	22 (24%)	4 (4%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合					74pt	
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合					72pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	39 (42%)	17 (18%)	33 (36%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合					46pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	40 (43%)	32 (35%)	14 (15%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合					50pt	

- ✓ 現状値56pt、令和7年度結果74ptと、大きく満足度が向上している施策ですが、目標値にはあと一步届いていません。
- ✓ 自由意見では「給食費の無償化」や「おむつのサブスク」など、近隣自治体の先進的な取り組みを求める声が見られました。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-1 地域で大切にしている子育て環境

### ■自由意見

- 子育て世代へ、海っ子バスの乗車券の配布(町内の別の地区の児童が、友達宅を訪れたり、地域の伝統文化に触れ、仲良くなるために)
- 住民が此処で子育てをしたくなる様に町政を運営して頂きたい、例えば給食費の無料とか！(同様意見多数)
- 開発センター等で入園前の親子がもっと自由に遊べるようにして欲しいと、言われました。
- 島の公園の遊具が少ないとお母さん方が言っていました。
- 近隣自治体では、おむつのサブスクや、食事エプロンや布団の貸し出しなど、保護者の負担を軽くする取り組みが進んでいます。南知多では、チャック付きの荷物袋、口拭きタオル3枚、食事エプロン3枚、おむつ5枚(1枚ずつ記名)、おしりふき、ビニール袋2枚、着替え2組、帽子、室内履き、布団など、準備するものが多く、記名の手間も含めて負担が大きいです。一時保育の数時間の利用でもそれらの準備が大変で、緊急時には用意が難しい物もあります。日常的な負担はなおのことです。保護者が子どもと過ごす時間を大切にできるよう、持ち物を減らす取り組みを南知多でも進めていただきたいです。
- 武豊町では、保護者のリフレッシュ(美容院や買い物など)の利用や、緊急時の口頭申し込みで即時入所が可能、とHPに明記されています。南知多では「本当に必要な人」を優先する考えが強く、利用をためらう雰囲気や制限があるように感じます。利用の間口を広げ、気軽に預けられる環境にして、子育て家庭が支援に繋がれるように、HPにも記載いただき、保育の現場の方の声も取り入れながら柔軟な受け入れをしていただきたいです。
- 子どもと接する大人のトラブル防止のため、現代の価値観に基づく共通の「行動規範」を南知多でも作ってほしいです。セーフガーディングの考えを取り入れ、「子どもへの〇つの約束」などの書面で配り、現場にもポスターを掲載して、子どもや保護者に大人の接し方を明確に示してほしいです。これは子どもの安心感や保護者の信頼だけでなく、現場で働くスタッフの方々の保護にもつながります。
- 子育てサービスは多いものの、情報が多すぎて分かりにくいです。支援一覧のページはありますが、どういったものかわかりにくく、ひとつひとつページに飛んでも内容が難しいため、自分の求めるサービスを見つけにくいです。月齢や年齢によってイラストで分けて「こんな時はこの支援！」というのを、視覚で見てもシンプルに分かりやすい「子育て支援案内ページ」として、町HP内に1枚作っていただきたいです。
- 美浜・武豊町でファミリーサポートを広域利用できるようにしてほしいです。子どもの送迎の負担がとて大きく、親たちは一日に何往復もしています。河和駅や習い事先への送迎を町を跨いでファミサポで依頼できると助かる親たちがいます。せっかくファミサポをやるのであればそうした利用を可能にしないと広がりません。また、支援会員1人につき1世帯の利用制限を緩和して、柔軟な利用を可能にしてほしいです。
- 住居地域環境が異なり、隣人等との交流が無い。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-1 地域で大切にしている子育て環境

### ■自由意見

- 近所に子供がいなくて、交流したり関わったりすることが日常的にない。
- 医療費無料で病院に受診できるのは非常に助かる。子育て中、他の子供、保護者と交流を持つことを苦手な方も一定数いると思うので、そういった方も楽しんで子育てができる環境にしていけたら良いと思う。
- 中学が統合され(それはよいことだと思っているが)、師崎中学校区に生徒の行きかう姿に出くわす機会がなくなり、さびしくなった！と感じている。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## (施策1-1 地域で大切にしている子育て環境)

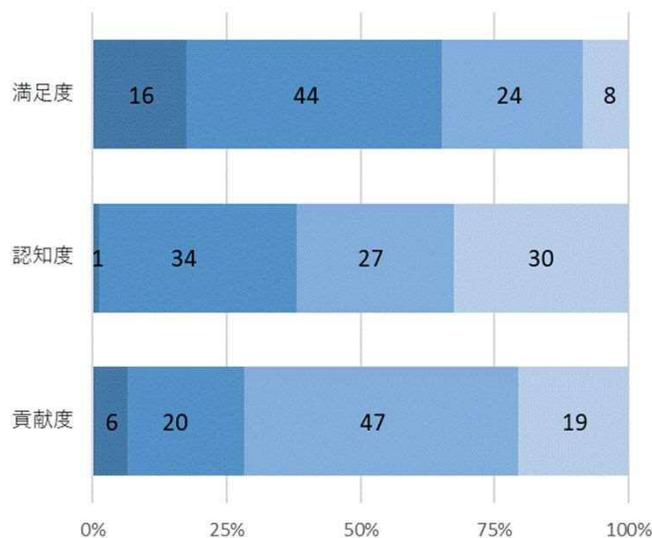
### ■自由意見

- バスケを教えている。村の行事に参加している。
- 近所の子供に声をかけたりしている。(同様意見多数)
- こどもが過ごしやすいよう配慮している。
- 子育てが終了し、今は仕事で地域の子供と関わる事は無く時間をもてませんが、自分の子供は、義両親の買い物の送迎を積極的に快く引き受けてくれている。
- 1. ボランティアで小学生下校時見守り 2. 近所の未就学児の遊び相手
- 高齢者への声掛け
- 1年に1度マルシェを開催して交流の場を作っている。
- 登下校する児童への声掛け(同様意見多数)
- 地元の地区にはなるべく協力をしています。
- 子育て支援のボランティアをしています。(島外から嫁いだお嫁さん達のママ友作りのお手伝い)子供たちが危険なことをしていたら、積極的に注意したり、篠活メンバーとして島の清掃活動のお手伝い等をしています。
- 子育て支援センターを利用する
- 我が家には子どもがいないので、地域の子どもたちと道であった時に挨拶しています。絵本の読み聞かせボランティアを始めました。ファーストブックなど、とても良い活動だと思っています。
- 自分の子が小さい時は、コパンダクラブに参加していました。
- 親子が楽しめる食事会を企画したり、他地区の保護者との関わりを持つようにしている。
- 商工会にて他地区の子どもたちとの交流事業を実施(同様意見多数)

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-2 次代の担い手を育む教育環境

現状値	R7	目標値	目標値達成
56pt	80pt	76pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	16 (17%)	44 (48%)	24 (26%)	8 (9%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						80pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						65pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	1 (1%)	34 (37%)	27 (29%)	30 (33%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						38pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	20 (22%)	47 (51%)	19 (21%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						28pt

- ✓ 町の取り組みへの評価が高く、協働も進んでいる施策です。
- ✓ 町民は地域の祭りや清掃活動に参加しており、またボランティア活動への関心が高いことが分かります。町が活動内容を具体的に提示するなど、協働を促す仕組みを強化することで、町民の主体的な関与を引き出せる可能性があります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-2 次代の担い手を育む教育環境

### ■自由意見

- 給食の無償化
- 体育館の冷房化
- 子供たちが気楽に集まれる場所があればいいと思います。(地域食堂など)
- 児童・生徒と出会う機会がない。
- 昨年度南知多中の「南知多クリエイティブミーティング」の公開案内について、地域の回覧版にて広報され、飛びついて参加訪問しました。このような機会が増えていくことを希望します。
- 南知多町で、放課後に子どもたちが安心して楽しく過ごせる場所をつくるため、トワイライトスクールや放課後教室のような取り組みを始めてほしい。今は学校の近くの子だけが放課後に学校で遊んでいるが、スクールバスを使う子どもたちも一緒に、学校で安全に過ごせる環境を整えてほしい。たとえば、体育館や校庭で体を動かしたり、図書室で工作、宿題のお手伝いや読み聞かせや折り紙、編み物、地域の歴史や文化を楽しく学べるワークショップなど。地元の高齢者や、漁師さんたちによる昔遊びや海のお話の時間など、地域の子育てボランティアで取り組めるとよい。
- イベントのお手伝いに参加したいですが「協力者募集」の情報がわかりにくく、人が集まりづらいと感じています。いつも同じ人がお願いされている印象もあります。そこで、町のウェブサイトにて子どものサポートボランティア専用の簡単な登録フォームを設けてほしいです。名前、連絡先、得意分野、協力できそうなこと、参加可能な時期や曜日、時間帯を入力するだけで申し込めるようにし、イベントにマッチした場合に協力要請する形が理想的です。
- たとえば、「子どもたちと一緒に工作を楽しむ」「校庭で遊びを見守る」「地域の昔話を話す」といった具体的な活動内容を伝えれば、イメージしやすくなります。また、「特別な資格や経験は不要」「年1回1時間から気軽に参加可能」と負担が少ないことを強調すれば、幅広い人が参加しやすくなると思います。さらに、「Aさん 折り紙が得意」「Bさん 家庭菜園を楽しんでいる」など、登録者の例を匿名で紹介することで、自分に重ねてイメージしやすくなり、「子どもボランティアやってみようかな」と思えるきっかけになると思います。
- 大人と接する子どもたちが安心して関わられるよう、南知多町でも、現代の価値観に合った「行動規範」を作っていただきたいです。セーフガーディング(子どもの安全を守る考え方)を取り入れて、「子どもへの〇つの約束」といった書面を配ったり、ポスターを現場に掲載して、大人がどんなふうに接するかを子どもや保護者にわかりやすく伝えてほしいです。そうすることで、子どもたちが安心して過ごせ、保護者の方も信頼できると思います。今後、学校の部活なども町民ボランティア参加型に移行していくなかで、町の共有の「行動規範」がトラブルの予防措置として必要です。子どもたちも、関わる大人自身も守られる環境になると思います。
- 今の中学校は受け身の勉強だけでなく、プレゼン力や自分で考え行動することなど、昔よりレベルの高い学びをして非常に良いことだと思う。少子化がすすむ中、少人数だからこそできる子供の学習や強みをさらに生かしてほしい。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-2 次代の担い手を育む教育環境

### ■自由意見

- 南知多町産の食材に親しむ機会の提供は、地場産業への興味関心の喚起にも繋がるため、ぜひ継続いただきたいです。
- 登下校時にすぐ横を車が通り危ないと思うときがある。
- 南知多町では小学校の統廃合が検討される中、小中学校または小中一貫校の設置を視野に入れずに、新中学校の建設だけを進めるのは非効率的で余計な費用がかかる懸念があります。小学校と中学校の統合や一貫校の可能性を検討し、長期的な視点で教育施設の計画を進める必要があると考えます。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 人口が(子供が)増える施策に期待します。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-2 次代の担い手を育む教育環境

### ■自由意見

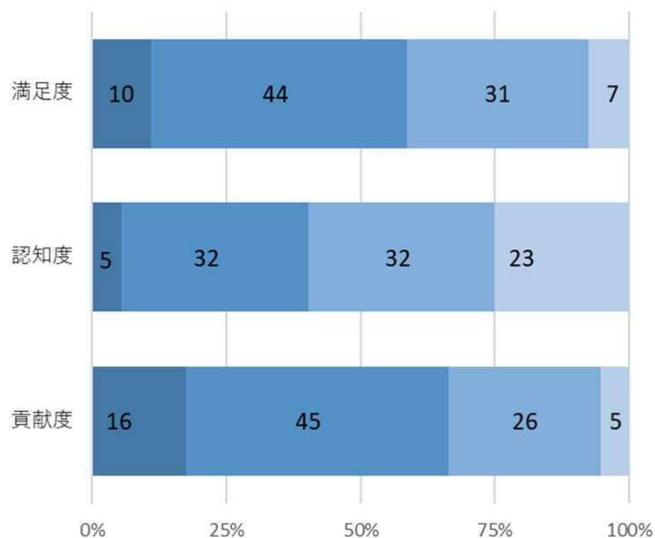
- 地域行事への家庭での参加
- 地域の清掃、草取り
- 主人が病氣し、子供が後を継いで親子で仕事してくれるようになった
- 登下校の見守り
- 講師を頼まれた時は実施している
- 親子ふれあいに参加
- 地域の祭礼に参加し、神楽講(楽器)の指導
- 学生のスクールバス乗降場付近にベンチの設置を検討している。(商工会として)
- 開発センターで子供達と一緒に卓球して地域と子供たちの交流を行っている
- 事業をしているのでそれで地域貢献できないか考えている
- 学習支援のようなこと
- コミスク委員として、中学校の行事に参加させていただいている。
- 豊浜小学生のとうもろこし収穫体験をやっていた。
- 登下校時のあいさつ。
- 直接の接点がなくなったので、折々に回覧紹介される学校だよりにしっかり目を通しています。また、学校のHPを開き、出来事や

ニュースに興味を持って読ませてもらってます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-3 生涯通じて取り組む健康づくり

現状値	R7	目標値	目標値未達成
69pt	65pt	89pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	10 (11%)	44 (48%)	31 (34%)	7 (8%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						65pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						59pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	5 (5%)	32 (35%)	32 (35%)	23 (25%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						40pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	16 (17%)	45 (49%)	26 (28%)	5 (5%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						66pt

- ✓ 満足度が現状値から減少しており、改善が必要な施策です。
- ✓ 自由意見では「早朝、夜のウォーキングのための整備」や「救急搬送の早急な対処」など、具体的な課題が挙げられています。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-3 生涯通じて取り組む健康づくり

### ■自由意見

- 地域の老人会と連携した娯楽活動など。
- 島の女性は元気で活動的ですが男性の交流の場が少ないと思います。
- 島民にも運動できる場所をつくって欲しいです。町の体育館とかには行けないのでお願いします。
- 豊浜埋め立て地をウォーキングしているが、「何キロコース等」整備されると楽しく行なえる。
- 「けんこう南知多プラン」で紹介されているウォーキングコースのマップに関し、可能であれば駐車できる場所も掲載いただけると嬉しいです。(有料駐車場合)
- 早朝、夜にウォーキングする人が多いので歩道などを街灯などで明るくして欲しい。
- 不調の早期発見につながる仕組みがしっかりあればより安心できると思う。
- 大学生の健診を町が援助して行なってほしい。
- 救急搬送について早急に対処してほしい。
- 離島へ常駐してくれるお医者さんが必要だと思う。台風などの海が荒れ船が欠航してしまった場合など、なにかあったときのためにいて欲しいと思う。
- 健康づくりの一環として、毎年「けんこう南知多マイレージ」に取り組んでいる。取り組むと、県の応援カード「MyCa」をいただけるが、南知多町内で使用できる店舗の拡大をぜひ働きかけて頂きたいとの望みます。
- 受験生のインフルエンザ予防接種は、ありがたかったのですが、中3の時、予約が遅かったわけでもないのに、もうないです、と言われ、できませんでした。ワクチンが少ない年でも、ある程度は確保しておくなど実行できる仕組みにすべきかと思いました。
- 診療所で接種出来る種類が増えればいいなと思います。
- 南知多の地元案内看板が欲しい。(ツーリングなど自転車旅行客が多く訪れるが、案内板が全くない。)
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-3 生涯通じて取り組む健康づくり

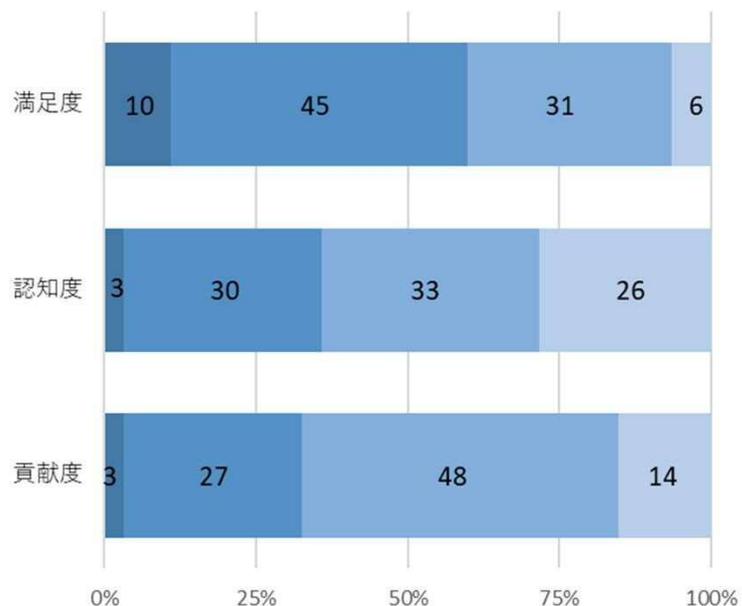
### ■自由意見

- ・ 食事制限
- ・ 就業先での健康診断の実施
- ・ 定期的な運動(同様意見多数)
- ・ 歯の健診、3ヶ月ごとに歯科院に通っている
- ・ 1. 健康診断を受ける 2. ヨガを習う 3. バランスのよい食事を心がける
- ・ 規則正しい生活、食生活(同様意見多数)
- ・ 定期健診(同様意見多数)
- ・ 人間ドック受けている
- ・ 規則正しい生活リズム(個人)、健康診断事業(商工会)
- ・ 健康診断の受講とウォーキング。ウォーキングコースの紹介。
- ・ 時々のウォーキング
- ・ 篠島の女性は介護予防のための運動とか百歳体操、クラブ活動、太極拳、老人ホームでのカラオケ等、私は太極拳を行ってます
- ・ 老人会で行う百歳体操に参加。町主催のヨガ教室に参加
- ・ 規則正しい生活を心掛け不調を見逃さない用に注意している。
- ・ 朝のウォーキングや町内のコーラスや内海温度保存会に所属し地域の方と関わりながら、声と体の運動と思って参加しております。
- ・ 飲酒時、飲み過ぎないように気を付けています。
- ・ 日々の食事に気をつけ、野菜など旬のもの地元で採れるものを積極的に摂取している。
- ・ 毎月、知多半島の各所をハイキングしている。
- ・ 町総合体育館でのヨガ教室に参加している。
- ・ 年齢を重ねても健康な生活を送り続けられるために、食生活と適度な運動習慣を心がけて日々過ごしている。健康診断の定期受診、定期的な予防検診や早目の治療をめざし、健康管理を心がけている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-4 個性を活かす障がい者福祉

現状値	R7	目標値	目標値未達成
67pt	76pt	87pt	



Category	Level	Count	Percentage	Total (人・%)	Unanswered
満足度	とても満足	10	(11%)	92 (100%)	8
	ある程度満足	45	(49%)		
	少しは満足	31	(34%)		
	満足していない	6	(7%)		
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合					76pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合					60pt
認知度	よく知っている	3	(3%)	92 (100%)	8
	ある程度知っている	30	(33%)		
	知りたいと思う	33	(36%)		
	知らない	26	(28%)		
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合					36pt
貢献度	大いにある	3	(3%)	92 (100%)	8
	少しはある	27	(29%)		
	やってみようとは思	48	(52%)		
	やろうとは思わない	14	(15%)		
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合					33pt

- ✓ 満足度は高いものの、目標値に届いておらず、改善が必要な施策です。
- ✓ 自由意見では「施設が満床で入れないと聞いた」という意見があり、サービスの供給体制に根本的な課題があることがわかりました。

## 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

### 施策1-4 個性を活かす障がい者福祉

#### ■自由意見

- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね
- 知り合いから施設が満床で入れないと聞いたことがあります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-4 個性を活かす障がい者福祉

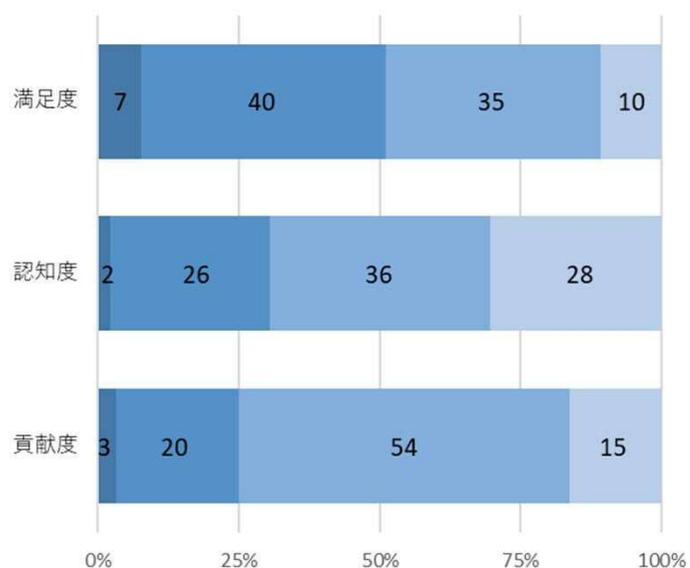
### ■自由意見

- 就業先での認知症サポーターの取得
- 南知多町内の小中学に通っている時、ボランティア部に所属し、それをきっかけに大学でもボランティアサークルの主宰をしたり、介護訪問ヘルパー二級を取得し、家族の介護をしている。
- 自立支援を受けました。
- 福祉作業所の製品はなるべく購入しようと心がけている。
- 就労支援との農福連携を模索中。
- 障害者施設合同イベントの司会をお手伝いさせていただいています。近所の施設の障害者とあった時には、挨拶や会話できる方とは会話をしています。
- 日常の健康管理
- 障がい者福祉について、アンテナ高く情報が得られるようにし、その事柄について関心を寄せている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-5 安心して住み続けられる長寿社会

現状値	R7	目標値	目標値未達成
60pt	61pt	80pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	7 (8%)	40 (43%)	35 (38%)	10 (11%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合					61pt	
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合					51pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	2 (2%)	26 (28%)	36 (39%)	28 (30%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合					30pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	20 (22%)	54 (59%)	15 (16%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合					25pt	

- ✓ 認知度30%(よく知っている+ある程度満足知っている)と低い施策です。施策を知っている人の満足度は比較的高いため、認知度を上げることで、さらなる満足度向上が期待できます。
- ✓ 自由意見では買い物支援や高齢者の孤立防止に関する意見が多く、町の取り組みと町民が求めるものにギャップがあると推測できます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-5 安心して住み続けられる長寿社会

### ■自由意見

- 買い物支援など支援活動にもっと参加できるような啓発があればいい。
- 昨今高齢者の車の事故が話題となっているので、移動販売や買い物支援はよいと思います。
- 食料品や生活用品の移動販売が困難なら、車や子供のない世代の生活のために、各地区で第〇の〇曜日に区の会場などで開催するような〇〇市の充実をして欲しい。その費用は、区や町や県などで助成できるとなといい。
- 長寿社会の実現を目指すのであれば、老人憩いの家のような高齢者の活動拠点の整備支援もご検討いただけますと幸いです。(老朽化した老人憩いの家の修繕は地区で負担を...という話が一部地域であったようです)
- 高齢者の一人暮らしが最低限できる地域の仕組みを考えていただきたい。(買い物弱者対策)
- 団塊の世代の方たちが多くこれから10~15年くらいは行政も大変だと思いますが、今まで町を支えてくれた方たちなので、できるだけだけの支援をしていただきたい。
- 高齢者と子供が交流する機会が増えると、望ましいのになあと思う。
- 高齢者の自宅訪問の回数をもっと増やして欲しい。
- 孤立してうちの中に引きこもっている一人暮らしのお年寄りに、町としてもっとかかわって欲しい。
- 2ヶ月に1度の高齢者見守りを受けている。いつも「割と元気ですね」と返ってくるが、高齢者に対する「生き方・健康などの、お知らせやニュース」を文書で知らせてほしい。いつも立ち話で終わっている。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-5 安心して住み続けられる長寿社会

### ■自由意見

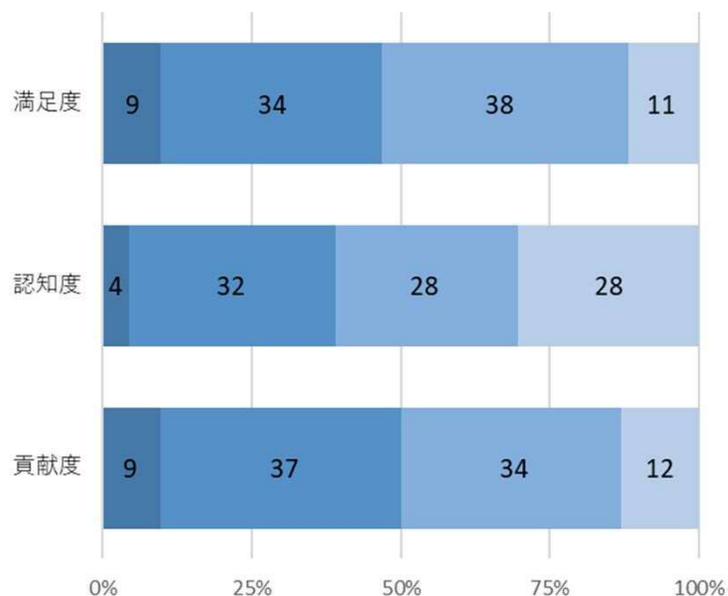
行事に協力参加している。

- 子供と行事への参加
- 数ヶ月前に、1人暮らし高齢者の方がバスと徒歩でコインランドリーに来て、坂道で転倒、後頭部から出血、救急車を呼ぶ事態に遭遇して、数名で交通整理した。
- 子どもの見守り
- 周りの人が出来なくて、自分は出来る事は教えたり、代わりにやる事が可能であれば手伝っている。
- 花の配達や代行お墓参り事業を行っている。
- 近所の方は老人ばかり。お顔を見たら挨拶、会話をするようにしている。(同様意見多数)
- スマホ・PC作業の手伝い(同様意見多数)
- 要支援の親戚のおばさんのサポートを積極的に行っている。
- ミーナサポーターズとしてサポートさせて頂いていたり、町内コーラスや内海温度保存会での高齢者さんとのコミュニティに積極参加しています。
- 趣味も兼ねて、陶芸教室をやっている。子どもや高齢者がやって見たいという希望があればお手伝いしたい。
- 毎週、車の移動販売を利用している。
- 地域の高齢者の方を折に触れて訪ねたり、道で行き会ったときに挨拶したり話しかけるようにしている。高齢者がふれあい交流する

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり

現状値	R7	目標値	目標値未達成
57pt	58pt	77pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	9 (10%)	34 (37%)	38 (41%)	11 (12%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合					58pt	
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合					47pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	4 (4%)	32 (35%)	28 (30%)	28 (30%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合					39pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	9 (10%)	37 (40%)	34 (37%)	12 (13%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合					50pt	

- ✓ 貢献度50%(大いにある+少しはある)と比較的高い施策です。
- ✓ 自由意見では「自然を満喫するイベントを企画してほしい」という声があり、町民の関心はあるものの、参加・協働の場の周知が不足しているようです。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり

### ■自由意見

- 豊浜地区にスーパーがなくなったことに対して町として何かしようと思わないのか。車がない人はどうやって食材を手に入れたらいいのですか？お金をたくさん持っている老人も多いのに、経済を回す気にもならないですか？
- 知多半島の最先端という地の利を活かした呼び込みがもっとあればいい。
- 乗合船の乗船料を助成して欲しい。
- 漁師さんが使う氷を売って欲しい。
- 入園前の親子のちびっこ広場や親子ふれあい広場は1ヶ月に一度だけなので、それ以外の日に親子やママ友、との交流できる場所を開発センター等を開放して欲しい。
- 星空観測会とか、地域の昔話朗読会とかがあると嬉しい。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 公園などを作って欲しい
- 環境の保持のため必要な学習(知識)の啓発の必要性。
- 町内外の方々に自然の大切さを伝えたいと思っている。
- 海も山もあり自然豊かな町なので、役場が外部委託するなどして、町外の方にも自然を満喫するイベントを企画し、多くの方に体験してもらい、南知多町の魅力を知ってもらいたい。
- 豊かな自然に恵まれた南知多、その歴史・各地の名所・伝統行事・文化・食など、さまざまな「南知多ならではの」「その地元ならではの」の強味があります。地元が当たり前、普通に思ってることでも、外から見るとすごいアピールポイントになりうる、なることがあるはず！もっともっと再認識し、再発見したいものです。そのような人のつながりやネットワークができることを期待します。
- 南知多LINEでも自然観察会の様子をもっとお知らせして欲しいです。開催前の広報のお知らせは小さくて、開催後は写真付きで楽しそうな様子がわかりますが、逆が良いです。開催前のお知らせで、前年の楽しそうな様子の写真をもっと大きく載せてください。そしてイベントも、もっとCSCや新聞を積極的に呼んで欲しいです。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり

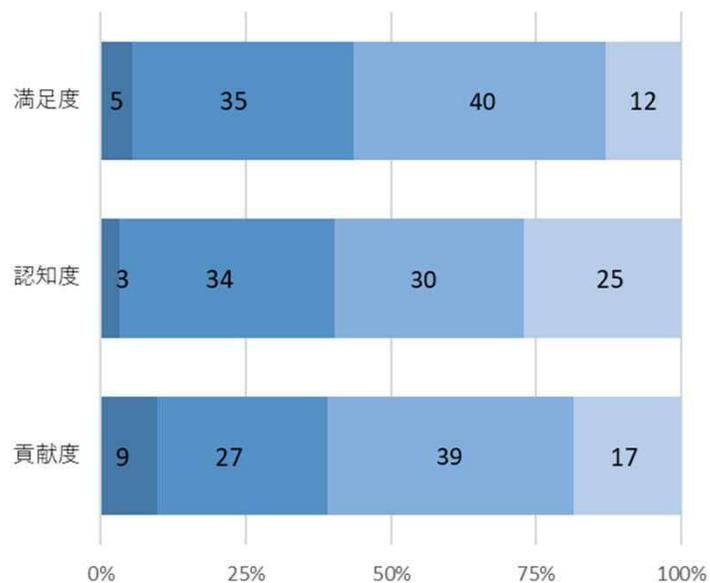
### ■自由意見

- こどもと外で遊ぶなど自然などとの接する機会を設けている。
- 恵まれた自然環境を楽しむこと。
- 町外からの来訪者には地元の美しい名所への案内をしています。  
(同様意見多数)
- 海や山に行って散策などしている。(同様意見多数)
- 知り合いの畑仕事の手伝い。
- 畑作業を通じて、自然と親しんでいる。
- 子育て支援のボランティアを行っている。
- 地元の海岸清掃に参加している。
- 子供の頃の遊びを同じように子供にさせた。
- 28社など史跡めぐりや散策など。
- 地元ハイキングなどで、水産試験場見学や、豊浜や大井市場見学などを行っている。「NPO南知多田舎暮らしの会」に参加、田植えや稲刈り、ビワ狩りなどを会が進めている。
- 活動の案内を、広報で見る程度。
- 魚ひろばや朝市、地元の魚屋さんなど、できるだけ利用するよう心掛けている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ

現状値	R7	目標値	目標値未達成
66pt	59pt	86pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	5 (5%)	35 (38%)	40 (43%)	12 (13%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合						
59pt						
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合						
43pt						
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	34 (37%)	30 (33%)	25 (27%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合						
40pt						
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	9 (10%)	27 (29%)	39 (42%)	17 (18%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合						
39pt						

- ✓ 自由意見では「祭礼になるべく協力している」「お祭りの御囃子練習に参加」など、町民が文化・スポーツ活動への参加に意欲的であることが分かります。
- ✓ 一方で「祭りやイベントがなくなってさみしい」「気軽に参加できるイベントが欲しい」という声が寄せられており、町民の参加したいという熱意と、実際に参加できる活動の機会が十分に提供されていないことがポイント減少の原因と考えられます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ

### ■自由意見

- ・ 祭りなど伝統的な行事を守ろうとは思いませんか？
- ・ 篠島も保存会を作ると良いと思う。
- ・ 地域行事等においては過疎化・高齢化もあり現実的には厳しいと感じています。
- ・ 南知多町小学校の何かの時間で、地域の歴史や文化、自然に触れ合う時間を多くとってほしい。
- ・ 地域の行事、お祭り、イベント等が無くなったり縮小されたりしてさみしい。運営する方も大変なのでしょうが、復活させるのはもっと大変。
- ・ 祭礼行事等の開催を町内外へもっと告知をして足を運んでもらう。
- ・ 担い手不足やライフスタイルの変化から、祭りなどが衰退していくのは仕方がない現象だと思う。残すものと続けるものを整理し、新しい形にすべきだと思う。
- ・ コロナがきっかけで、人口減少の中でギリギリ頑張っていた祭事が無くなったり簡素化したりしている。仕方がないことは理解しているが、最低限守っていききたい伝統はなくならないでほしい。
- ・ 祭礼等は田舎では隣りの繋がりのおかげでは大切である。
- ・ 人口減少化率、はなはだ著しいが、文化度の高い町、文化の香りある町であってほしい。裏を返すと、その実現をめざした施策に重きを置き、大切にす町や行政であってほしいと切に願います。文化への理解あり、高い町では、住む人の心を豊かにしてくれ、幸福度実感も違って来るように思います。
- ・ 知名度が上がるようなお祭りや文化財があるといい。
- ・ 総合体育館の利用と観光、遠征の受け入れが融合出来ると遠征しなくても強いチームと練習試合ができ、かつ宿泊してもらえて旅館が潤うならもっとスポーツに力を入れてほしい。
- ・ 「旧内田佐平二家住宅」にて、クラシックコンサートなど初めて知ったので、もう少し発信していただけると嬉しいです。
- ・ 気楽に参加出来るイベントの開催の希望。
- ・ 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- ・ 運動公園利用料の値上げはやめてほしい。地域のスポーツの衰退に拍車をかける。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ

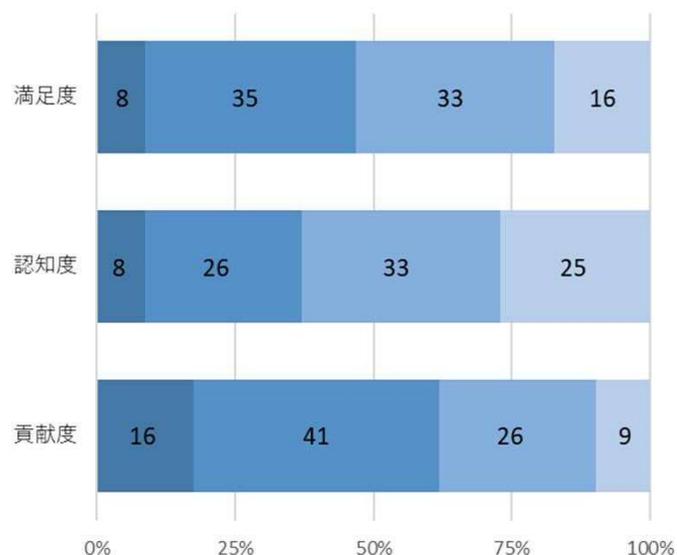
### ■自由意見

- 中学生のバスケットボールをやる機会を増やしたい。
- 子供たちのスポーツ活動への応援。
- 地元の歴史などが書かれている本などは読んでいる。
- 子供が地域のサッカーに入っている。
- 区の祭礼に参加。知多の昔話(本)やみなみで学びある程度の地域の話はできる。
- 祭礼等にはなるべく協力してます。
- 地元の祭りに参加(同様意見多数)。神楽講(楽器)の指導
- 篠島の歴史を子供たちや島外からのお嫁に来たママたちにも広めたいので、紙芝居にして広める活動のお手伝いをしている島内の清掃活動も観光協会と共に清掃ボランティアしている
- 内海音頭保存会に所属し活動しています。お祭りを守り盛り上げたいと思い、今年からお祭りのお囃子練習にも参加し、小太鼓を叩かせて頂きました。
- 旧内田家での各種催しの見学、来町者を案内し紹介している。
- 総体で開催されているヨガに参加している。
- 文化協会に登録所属して、文化活動に関わっている。町で企画される文化的催しには都合のつく限り、出かけるようにしている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-1 豊かな海と産物を活かした水産業

現状値	R7	目標値	目標値未達成
56pt	71pt	76pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	8 (9%)	35 (38%)	33 (36%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合					71pt	
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合					47pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	8 (9%)	26 (28%)	33 (36%)	25 (27%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合					37pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思わらない	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	16 (17%)	41 (45%)	26 (28%)	9 (10%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合					62pt	

- ✓ 認知度が36% (よく知っている+ある程度知っている) と低い割合ですが、現状値と比較すると、満足度は大幅に向上しています。
- ✓ 自由意見では、買い物できる場所がないという不満や、漁港のゴミ問題が指摘されています。
- ✓ 町民自身は地元の水産物を購入したり、清掃に参加したりするなど、協働の意欲が高いことが分かります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-1 豊かな海と産物を活かした水産業

### ■自由意見

- 大井地区に朝市が立った時は活気があったのに無くなって残念です。
- ウミひとココロや、おいなあ市など、あまり活動を見かけなくなってしまった団体に、再起をはかる手助けはできないものだろうか。
- 釣り客のゴミはなんとかして欲しい。何かしらお金を落とす仕組みを作ってそれを原資にゴミ処理費用に充ててほしい。ボランティアだけに頼らない仕組みを作ってほしい。
- 漁港や釣り場のゴミは気になります。
- 南知多町の産業構造として水産業とそれに付随する観光業に依存するところが大きく産業構造として、将来的な発展が現状のままでは見込めないのではと思う。
- 島の案内説明を、その場所に行ったときQRコードで説明が聞けるようにして欲しい。
- 漁業や観光で成り立っているのも、もっと漁業者に環境問題に積極的に向き合ってもらいたい。
- 南知多町の海産物については、年々漁獲量が減り、価格も上がっているのを感じます。幼少期に親しんだ海産物で今は姿を消したものも多いです。黒潮大蛇行や海水温の上昇など、人の手ではどうにもならない原因もありますが、既存の海産物への付加価値の強化や、今の海で獲れる新しい海産物のPR強化、新たな特産品となりうる養殖の取り組み強化等も検討を進めていただければと思います。
- 漁師が安定した収入を得られることが一番大切だと思う。そのためにも漁協と町がタッグを組み、水産業の課題をひとつずつ解決して欲しい。
- 漁業、農業が盛んな町なので、大型店舗があると活性化すると思う。三河の憩いの農園のような、地元の人、観光客双方が買い物できるお店があれば良い。
- 豊浜地域では、スーパーの撤退以来、買い物に不便をしている。バスに乗り内海まで行く姿が多くみられる。至急の解決策が町に求められています。
- ふるさと納税で養殖の取り組みを応援するのはとても良いと思います。今後水産資源をどう守っていくか「海を育てる」取り組みや、新たな資源開発について研究機関に入っただき新しい取り組みを始めていく必要があり、そうしたアシストを役場が率先して行っていく必要があると思います。
- 漁業と農業と観光業がアウトクロスしにくいと感じています。そうした取り組みを頑張る若者を町が積極的に紹介するなどして欲しいです。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-1 豊かな海と産物を活かした水産業

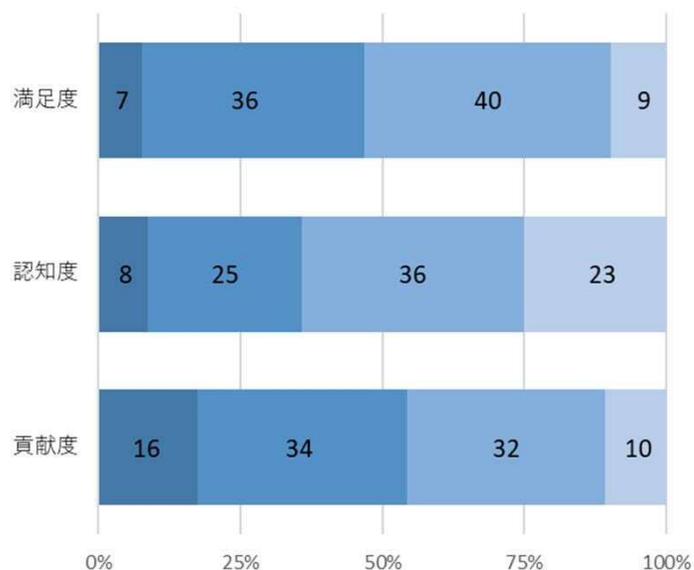
### ■自由意見

- 地産地消への貢献
- 地元料理の美味しさ発信
- 主人が漁業(自営)役員で、水産試験場に行ったり、漁協の会合に積極的に携わっている。
- 1. 旬の魚を大いに食べている 2. 海浜清掃に参加している 3. 贈答品には地元の水産物を贈っている
- 以前は自営業の店舗でなるべく地元で手に入るものを積極的に取り入れていた。
- MetaやInstagramなどで地域情報の配信。岩屋寺大祭やイベントなどで地域の海鮮加工品を見たら購入し、その情報も配信する。
- 駐車場に落ちているゴミを拾う。
- 地元の水産物の購入(個人)、護岸沿い清掃の実施(商工会青年部)
- 朝市等で地元の水産物を積極的に購入している。SNSで情報発信している(同様意見多数)。
- 篠島のシラスは日本一の漁獲高を広めるためにシラスの妖精シラッピーとしらっぴー作った。
- 浜清掃(同様意見多数)
- 地元の食材を積極的に使うようにしている。(同様意見多数)
- 地元の魚やワカメ、のりなどを食べています。
- マルシェに参加
- ゴミの回収日の当番や清掃日に参加。魚ひろばの利用など・
- 地元の魚をできるだけ購入し食べるようにしている。
- お土産物に地元水産物や加工品を進んで使っている。その際、それらの魅力を伝えるために、必ず説明文書を作成し発信している。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-2 豊かな農地と産物を活かした農業

現状値	R7	目標値	目標値未達成
61pt	64pt	81pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	7 (8%)	36 (39%)	40 (43%)	9 (10%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合 64pt						
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合 47pt						
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	8 (9%)	25 (27%)	36 (39%)	23 (25%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合 36pt						
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	16 (17%)	34 (37%)	32 (35%)	10 (11%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合 54pt						

- ✓ 満足度「少しは満足」の割合が高く、基本的なニーズは満たしているものの、より質の高い施策が求められています。
- ✓ 満足度、認知度、貢献度の中で貢献度が一番高く、「地元のスーパーなどで地元野菜を買うようにしている」「野菜を育て、自給自足に努めている」など、地産地消への意欲が高いことが分かります。
- ✓ 自由意見では「地元の野菜を売っている場所が少ない」という声もあり、販売機会や直売所の不足が、住民満足度を下げている可能性があります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/自由)

## 施策2-2 豊かな農地と産物活かした農業

### ■自由意見

- JAショップのような生産者の持ち込み販売の常設市場があるといい。
- 地元の野菜売り場が少ない。
- とにかく米や野菜を売っているところがない。皆さん困っています。
- 師崎観光船とかで産地直売の野菜が買えるといい。
- 観光と農業、漁業と農業がリンクしてくるとおもしろい。
- 農業自体が産業として魅力のある産業にならないと新規就農者も増えることは難しいのではと思う。
- 小さな農家が多いため道の駅や農業法人などの創設のあとおし
- 豊浜を中心とした、マルシェや道の駅の新設を望む。農業生産者(米や野菜)が、近くで販売する公設市場の提供を期待する。
- 町内で野菜を栽培していても、購入できる店舗が少ないので、美浜町の農協や鵜の池で購入している。町内で買えるところがあると良い。
- 地場の不特定の農産物に触れることができる機会が産業まつりくらいなのでそういう場があればいいなと思う。
- 町認定の南知多ブランドのものをもっと作っていく
- うちには農家ではありませんが、それなりの広さの畑を耕して活用しています。目指すべき将来像に「農業が多面的機能(良好な自然環境や景観を守る機能)を維持・発揮すること。」とありましたので、農家未満の地域住人にも、畑の広さ等の条件を設けたうえで、ほんの少しでも耕運機購入支援などがあると大変嬉しく思います。
- 消費する立場としては安く入手しやすい農産物を望みますが、南知多町の安心安全な産物を提供してくれる第一次産業で農業・漁業が大事にされ、従事者の生活が守られる環境であってほしいです。行政にもその施策や対応をよろしく願います。
- 愛知用水(農業用水)の配管検査と修繕をぜひ願います。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-2 豊かな農地と産物活かした農業

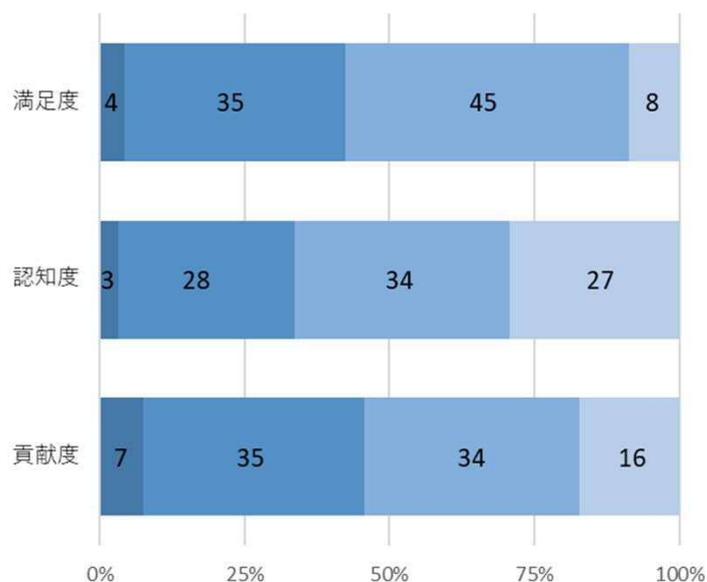
### ■自由意見

- 就業先を通じて新規就農者への融資や利子助成などさせていた  
だいている。
- ジョイフルファーム鵜の池で、地元の野菜を購入している。
- マルシェや市が好きなので機会があれば行っている。
- 南知多町内の八百屋、雑貨店、スーパーで産直の物をなるべく買  
うようにしている。(同様意見多数)
- 地元野菜を買うようにしている。(同様意見多数)
- 地元の季節の食べ物を楽しむ。
- 畑を活用し季節の野菜を育て、野菜に関しては自給自足に努め  
ている。(同様意見多数)
- 地元のシラス、海産物をお歳暮等で利用している。
- 地元産の食材を使う様にしている。
- 地域知り合いに規格外農産物を配布したり出荷時に南知多産を  
記載している。
- 休耕地は積極的に活用していきたい。規格外や、出荷できない野  
菜の利用ルートを確保している。
- 役場で行っている農産物販売への参加など。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業

現状値	R7	目標値	目標値達成
46pt	68pt	66pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	4 (4%)	35 (38%)	45 (49%)	8 (9%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合					68pt	
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合					42pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	28 (30%)	34 (37%)	27 (29%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合					34pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	7 (8%)	35 (38%)	34 (37%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合					46pt	

- ✓ 町の取り組みへの評価が高く、協働も進んでいる施策です。
- ✓ 満足度と貢献度の結果が近い(とても満足+ある程度満足=58%、大いにある+少しはある=51%)ことから、町民が地域経済の活性化に主体的にかかわっていると推測できます。
- ✓ 町の施策や、町民自身の取り組みの認知度を上げることで、さらなる満足度向上が期待できます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業

### ■自由意見

- 今あるもので商品化するプロダクトアウトから売るために作るマーケットインの発想で新しい品目を作ることもいいかなと思う。
- 総合的な意見になりますが、海産物はおさかな市場、農産物は直売所とバラバラになっているため一つの施設に集約することでより集客や売上向上に繋がると思います。
- 地元ブランド商品情報が知りたい。
- 一時産業の品物をに付加価値をつける商品開発の試験的な場所があれば良いと思う(レンタルキッチンなど)
- ふるさと納税に期待。
- ふるさと納税推進と返礼品の開発支援は、町・事業者双方にメリットがある、大変良い取り組みだと感じています。返礼品に関し、現在は水産加工等の製造販売業が主かと思いますが、民宿・旅館等の観光業も、ふるさと納税をどんどん活用していくべきだと考えています。推進・ご支援のほど、引き続きよろしく願いいたします。
- 「ミーナの恵み」と「南知多名産認定品」、どちらも目指すところは町産の素晴らしい品のPRです。それぞれ主体が町／商工会で分かれています、協力して上手いこと融合できないでしょうか…。
- 支援や補助など、知らない事業者の方も多と思う。もっと周知し活用できると良いと思う。
- 町内3商工会組織になっているが、町全体で俯瞰した商工政策や運営ができないものだろうか。この先町で一本化され、町全体で取り組む(もち3商工会が連携タイアップした)ことが実現可能なのだろうか。3次産業が展開されていくことを大いに期待しています。
- 中小商店の営業が皆無です。行政の施策が必要である。地元と思われる議員のこの点での提案が全く聞かれない。住民の声が通ってないと思う。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- ふるさと納税に以前まで加入していたが、産直の花を使っていないからダメとなった。ルールの変更で仕方がないことだが、うちではなく、デンマークカクタスやセダム、花の苗を作っている方もいるので、南知多町の花農家の方に是非、声かけをしてもらいたい。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業

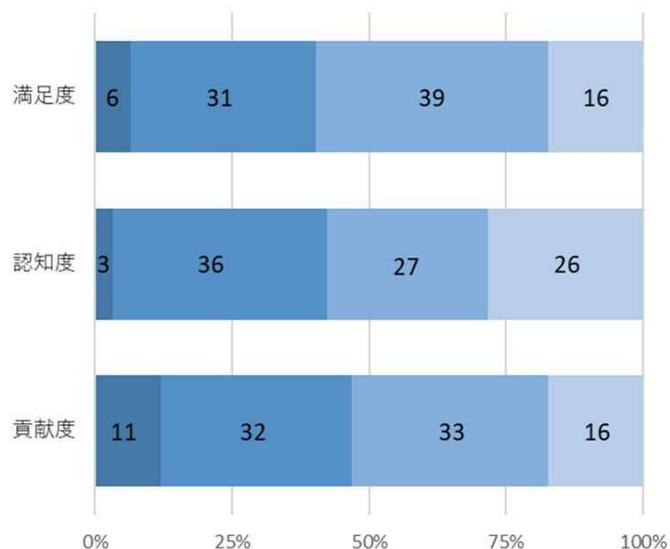
### ■自由意見

- ミーナコーンの取り扱い。
- ミーナコーンなど地元産の購入。(同様意見多数)
- お中元、お歳暮は、地元の物を贈っている。(同様意見多数)
- ふるさと納税で商品を提供している。
- お客さんに地元のお菓子や加工品をお勧めしている。
- お土産に地元銘菓を選びました。大変喜ばれました。
- 地域商品の積極的なPR。知人への贈答品に地元の商品を活用。
- ミーナコーンを送っている。
- 手土産にちりめんなどを持参している。
- お歳暮には、南知多の海苔・わかめ・ちりめんじゃこなどを利用している。
- 進物品やお土産に、南知多の海産物、加工品、せんべいなどを必ず選ぶように心掛けている。ときには、南知多を紹介しながら、商品の良さやPR点など説明書きを手作りして添えている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流

現状値	R7	目標値	目標値未達成
53pt	41pt	73pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	31 (34%)	39 (42%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合					41pt	
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合					40pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	36 (39%)	27 (29%)	26 (28%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合					42pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	11 (12%)	32 (35%)	33 (36%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合					47pt	

- ✓ 満足度「少しは満足」の割合が高く、基本的なニーズは満たしているものの、より質の高い施策が求められています。
- ✓ 自由意見ではごみ箱の設置や夜のイベントの不足といった声があり、観光地としてのインフラ整備や魅力発信が期待されています。
- ✓ 満足度、認知度、貢献度の中で貢献度が一番高く、町民の関心も高いと言えるため、認知度を向上させることで、満足度向上が期待できます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-4 何度も訪れたい観光・交流

### ■自由意見

- セントレアから直結した観光を検討するといひ。
- 観光業としてこの先成り立っていくのか不透明に感じている。
- 大規模な観光施設の整備
- SNSの有効利用
- 隠れた町特産や有名地の発信をしてほしい。
- 南知多町まるごと楽しめるマップのバージョンアップをしてほしい。
- 地元に住んでいて、地区毎そして業種毎の隔たりや温度差を感じる事がしばしばあります。地区や島でパンフレットも分かれてしまっています。しかし現状の観光客等を見て、必要なのは、各地域が一体となって人を呼び込む観光地構想・周遊の取り組みだと思います。極端な話、鮮魚と地場野菜そして町産の加工品が集う大規模販売所が町の中心にあれば、必ず人はやってくると思います。町を中心に、各組織組合が手を取りあい協力できないものではないのでしょうか。
- お宿の魅力をもっと幅広く伝えると良いのでは。素敵な旅館やホテルの魅力をしっかり紹介しつつ、気軽に泊まれる格安の素泊まり宿やゲストハウスも一緒にアピールして欲しいです。日帰りのつもりだった若い観光客も、予算に合わせて選べる選択肢があれば「泊まっていこう！」と気軽に思えるはず。リーズナブルな宿があるからこそ、高級感のあるお宿の魅力もさらに引き立つと思います。南知多の夜の魅力をたっぷり伝えて欲しいです。
- 南知多の買い物難民を支える地域のお店を、もっと応援してほしい！南知多町では、買い物が難しい方々のために、地元のお店が食料品を置いてくれるなど、新たな温かい取り組みが始まっています。こうした地域商店の努力は、町の暮らしを支える大切な要ですが、町としてこれらのお店への応援が必要だと思います。新しい起業を始める事業者だけでなく、今まさに頑張っているお店の、新しい挑戦を、もっと力強くサポートしてほしいです。たとえば、町の広報やSNSで地元のお店の食料品の取り扱いを紹介したり、「地域の雰囲気あるお店」としてお店をアピールするのはどうでしょうか。少し地域が離れるだけで地域密着のお店を知らない町民は多いです。地域の方も観光客も、「地域の雰囲気のあるお店に行きたい！」と思えるよう、周知と応援をお願いします。
- 師崎港のリニューアル、期待しています。駐車場の4月下旬のオープンありがとうございます。
- 観光センターはシャワー、ロッカー、トイレと簡素なものでお願いします。外に蛇口で足洗い場もつけてください。トイレの洗い場で洗われると不愉快なので。
- 日間賀島は観光業のPRの努力をされており成功していると思う。豊浜師崎は弱いと感じるので、観光協会がもっと活性化すると良い。
- 内海の観光センターの改善、駅前広場の一等地を独占している、と思われる。観光客は観光センターが一も含め、わからない、利用できない。むしろ広場は公共(例えば駅前出張所)に提供し、駅下の空き家を観光センターが活用していく。鉄道と駅を守ることに思える。
- 師崎観光センターへの臨時駐車場を他への施設へも利用できるようにしていただきたい。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-4 何度も訪れたい観光・交流

### ■自由意見

- 南知多の夜を楽しくするナイトスポットをつくってほしい！人は温かい灯りに引き寄せられます。師崎をはじめ、南知多には雰囲気たっぷりの美味しいお店がたくさんあるのに、夜になると町全体が静かで暗い印象があります。たとえば、「夜の漁師町食べ歩きイベント」などで、小さなちょうちんを道につるして、趣あるナイトスポットをぜひつくってほしいです！新鮮な海の幸を味わえる居酒屋や、地元食材を使った創作料理のお店を巡る、中ビール一杯スタンプラリーなどのイベントを企画したら、観光客も地元の方も一緒に楽しめるはず。海風を感じながら、漁師町の夜を食べ歩くワクワク感をぜひ届けたいです！島との拠点になる師崎はもっと盛り上がる余地があると思います！
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-4 何度も訪れたくなる観光・交流

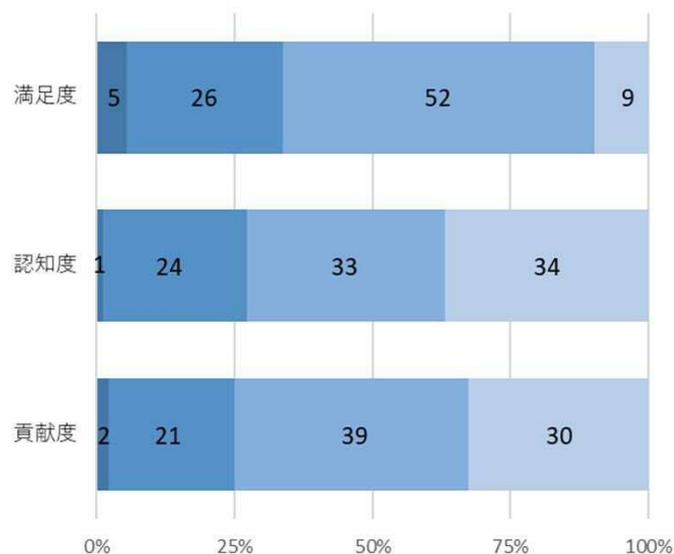
### ■具体的な要望等

- 釣りが趣味のため釣船の良さを発信。
- 来訪者には名所旧跡の案内をしている。
- SNSで情報発信。(同様意見多数)
- 町内の色々な場所に積極的に出かけており、よいクチコミも投稿している。
- 島に訪れた人に出逢ったら島の名所を積極的に教えている。
- 海水浴場の浜掃除に参加。
- 町外の友人達をいろんなお店や名所へ連れて行っています。
- SNSで町内でも知らない場所があると、家族友達と出かけたりしている。
- 南知多町の自然や文化に接するため、友達の計画したハイキングに参加している。
- 町外の人からの問合せには、丁寧に対応し、新たに情報発信に努めている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-5 新たなチャレンジを創る起業支援

現状値	R7	目標値	目標値達成
53pt	72pt	73pt	



項目	満足度	認知度	貢献度																																			
満足度	<table border="1"> <tr> <th>とても満足</th> <th>ある程度満足</th> <th>少しは満足</th> <th>満足していない</th> <th>合計 (人・%)</th> <th>未回答</th> </tr> <tr> <td>5 (5%)</td> <td>26 (28%)</td> <td>52 (57%)</td> <td>9 (10%)</td> <td>92 (100%)</td> <td>8</td> </tr> </table>	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答	5 (5%)	26 (28%)	52 (57%)	9 (10%)	92 (100%)	8	<table border="1"> <tr> <th>よく知っている</th> <th>ある程度知っている</th> <th>知りたいと思う</th> <th>知らない</th> <th>合計 (人・%)</th> <th>未回答</th> </tr> <tr> <td>1 (1%)</td> <td>24 (26%)</td> <td>33 (36%)</td> <td>34 (37%)</td> <td>92 (100%)</td> <td>8</td> </tr> </table>	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答	1 (1%)	24 (26%)	33 (36%)	34 (37%)	92 (100%)	8	<table border="1"> <tr> <th>大いにある</th> <th>少しはある</th> <th>やってみようとは思わらうとは思わない</th> <th>合計 (人・%)</th> <th>未回答</th> </tr> <tr> <td>2 (2%)</td> <td>21 (23%)</td> <td>39 (42%)</td> <td>30 (33%)</td> <td>92 (100%)</td> <td>8</td> </tr> </table>	大いにある	少しはある	やってみようとは思わらうとは思わない	合計 (人・%)	未回答	2 (2%)	21 (23%)	39 (42%)	30 (33%)	92 (100%)	8
とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答																																	
5 (5%)	26 (28%)	52 (57%)	9 (10%)	92 (100%)	8																																	
よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答																																	
1 (1%)	24 (26%)	33 (36%)	34 (37%)	92 (100%)	8																																	
大いにある	少しはある	やってみようとは思わらうとは思わない	合計 (人・%)	未回答																																		
2 (2%)	21 (23%)	39 (42%)	30 (33%)	92 (100%)	8																																	
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合	72pt																																					
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合	34pt																																					
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合	27pt																																					
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合	25pt																																					

- ✓ 認知度と満足度が同程度で、施策を知っている人の満足度は高いことが分かります。
- ✓ 施策の認知度を向上させることで、さらなる満足度向上が期待できます。
- ✓ 自由意見では「新規創業者を増やす取り組みを行いたい」という意欲的な声があり、潜在的なニーズは高いと考えられます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-5 新たなチャレンジを創る起業支援

### ■自由意見

- 新規創業者を増やす取り組みを行いたいと思っている。
- 今後、都市に人が集まり、田舎は更に過疎化していく問題の1つが就労だと思う。仕事、家の補助を手厚くしたり、それを上手くPRし、若い方の転入を増やせたら良い。
- HPとか公式LINEアプリで情報入手が手軽にできるようになればいいと思う。
- 南知多の買い物難民を支える地域のお店を、もっと応援してほしい！南知多町では、買い物が難しい方々のために、地元のお店が食料品を置いてくれるなど、新たな温かい取り組みが始まっています。こうした地域商店の努力は、町の暮らしを支える大切な要ですが、町としてこれらのお店への応援が必要だと思います。新しい起業を始める事業者だけでなく、今まさに頑張って商売を続けているお店の、新しい挑戦を、もっと力強くサポートしてほしいです。たとえば、町の広報やSNSで地元のお店の食料品の取り扱いを紹介したり、「地域の雰囲気あるお店」としてお店をアピールするのはどうでしょうか。少し地域が離れるだけで地域密着のお店を知らない町民は多いです。地域の方も観光客も、「地域の雰囲気のあるお店に行きたい！」と思えるよう、周知と応援をお願いします。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 新規就農希望者に対する町の企画が欲しい。農業希望者への①土地の紹介、②希望住宅(空き家の情報、提供)③広域宣伝、④定期説明会の実施など。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-5 新たなチャレンジを創る起業支援

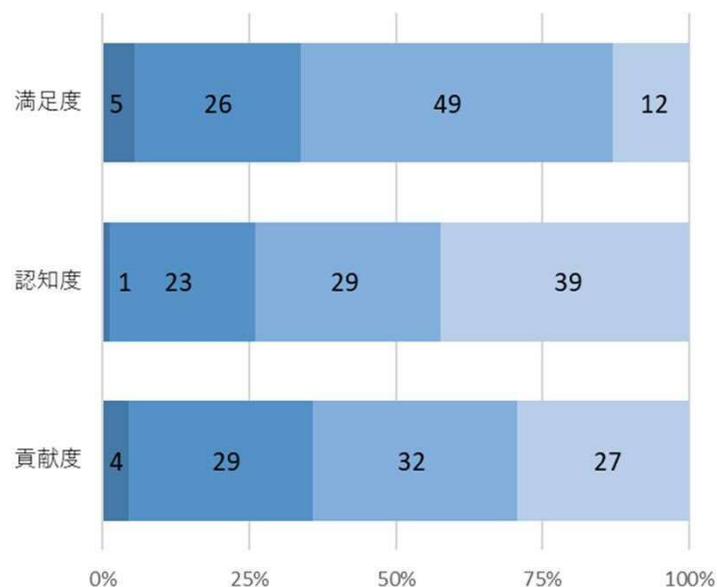
### ■自由意見

- 地元で活躍している方の応援。
- 3月から南知多町で起業された方と繋がりがあり、その繋がりでサポートしました。
- 廃業ではなく、事業譲渡等の提案。クラウドファンディングによる応援。
- 起業者の事業や商品・サービスを一度は体験するようにしている。
- 名古屋にて各卸業社とパイプを作っている。
- 起業者に地産物を紹介。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-6 価値ある産業を残す事業承継支援

現状値	R7	目標値	目標値未達成
52pt	63pt	72pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	5 (5%)	26 (28%)	49 (53%)	12 (13%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合 63pt						
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合 34pt						
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	1 (1%)	23 (25%)	29 (32%)	39 (42%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合 26pt						
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	4 (4%)	29 (32%)	32 (35%)	27 (29%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合 36pt						

- ✓ 認知度26%(よく知っている+ある程度知っている)と低いものの、施策を知っている人の満足度は高いといえます。
- ✓ 自由意見では後継者問題への懸念が挙がっており、町の事業承継支援が十分に浸透していないことがわかります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-6 価値ある産業を残す事業承継支援

### ■自由意見

- 将来図は立派ですが、取り組み内容をみる限り、達成困難だと思います。
- 後継者問題で頭が痛いですね。
- 中小企業や個人事業主が多い町だが、高齢化後継ぎ不在で事業をやめる方が増えていると感じる。自分達だけの情報では限りがあるので、商工会で事業承継やM&Aの相談窓口を作りフォローしてくれるとありがたい。
- この施策がうまく機能されていないことが、人口減少にもつながっていないか。若者世代や子育て世代が居住して就業できる職種が町内にあること、その生計で町内で暮らせていける基盤ができること、切羽詰まって大事な観点ではないでしょうか。
- パンフレットの存在を知らない人の方が多いのではないかと、今の時代SNSなどで発信したほうが影響があるのではないかと？
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-6 価値ある産業を残す事業承継支援

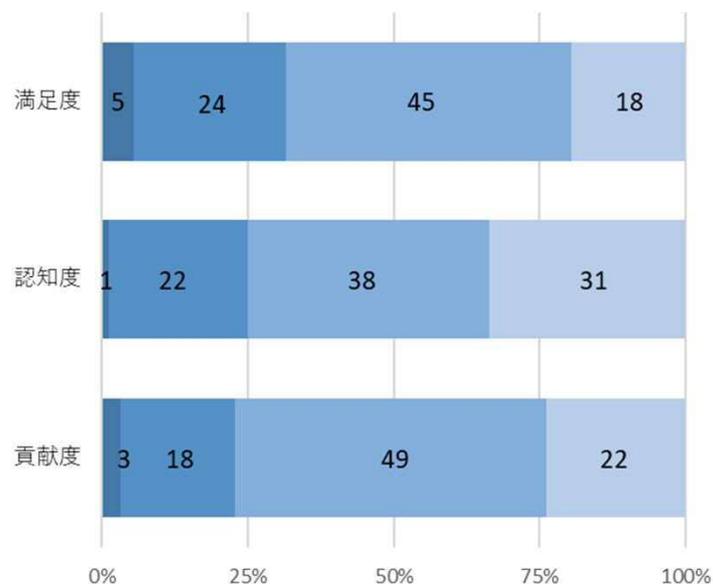
### ■自由意見

- 就業先を通じ農業者の事業継承をサポートしている。
- SNSで地域情報の発信。(同様意見多数)
- 経営者交流会などで南知多の事業者と知り合った際は積極的に交流している。
- 住んでいる内海の名菓や海産、飲食店などをSNSで発信したり、町外のお客さんへ手土産にしていたが、もっと積極的に町内の事業や商品を知り、発信、利用していきたいと思いました。
- 町外の友人などへ、町の情報(PR誌やミニコミ誌を)送付している。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策2-7 働く環境づくり

現状値	R7	目標値	目標値未達成
57pt	70pt	77pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	5 (5%)	24 (26%)	45 (49%)	18 (20%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合					70pt	
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合					32pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	1 (1%)	22 (24%)	38 (41%)	31 (34%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合					25pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	18 (20%)	49 (53%)	22 (24%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合					23pt	

- ✓ 認知度25%(よく知っている+ある程度知っている)と低いものの、施策を知っている人の満足度は高いといえます。
- ✓ 自由意見では「自家用車がないと働きにくい」や「女性が正職員で働ける職場を増やしてほしい」という声があり、働き方の多様性へのニーズが満たされていない可能性があります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策2-7 働く環境づくり

### ■自由意見

- 自家用車がないと、南知多で働くことはとても難しい。バスの路線図がめっちゃくちゃ時間がかかります。
- 外国人労働者？方の交通マナーの悪さが気になる。雇주가しっかり研修させるべき。
- 外国人、最近いい話を聞かないので街に入れる場合は事前に身辺調査だけでもしっかりしてもらいたいです。この町が警察の方にお世話になる機会が多いのは夏だけで大丈夫です。
- 相談できる場所があるとありがたい。
- またある場合そこがどこなのか分かりやすいと良い。
- 町の現在の実態、環境などについて、正しい情報を知り把握したい。その上で、関心を持ち続け、町民の一人として町の行く末についてしっかり学び考えたい。女性が正職で働ける職場が増えること、それを支援する環境整備が充実することを望みます。
- 愛知用水(農業用水)の配管検査と修繕をぜひお願いします。
- 農道・水路などの整備とともに、通常公道の防護柵や側溝の不備が方々で指摘されている。豊浜高浜谷の水路の蓋を希望。かるも保育所への通園路として危険です。
- 南知多町役場では、女性職員が次々と退職している現状が続いています。この深刻な課題に、役場は真剣に向き合ってほしいと心から願います。パワハラ、モラハラ、そしてカスハラ(顧客からのハラスメント)をなくすためには、職員全員が令和の時代にふさわしい意識を持つことしかありません。ぜひ役場全体でハラスメント防止の研修を受けてください。誰もが安心して働ける環境を作ってほしいです。研修にかかる予算よりも、人が不足し続ける状況の方が損失です。女性職員が安心して活躍できる役場になることは、若年女性が減り人口減少に直面する南知多にとって最重要課題と思います。女性は「何を言っても無駄だ」と思うと意欲も下方修正し自分の意見を言うことをしません。女性の声にしっかり聞く耳を持ち、女性に意見を出してもらえる南知多になっていただきたいです。
- 他から移住する方への偏見が強い。
- 南知多町全体に言えることですが、町の空気として顔なじみの人とそうでない人への対応に大きな差があります。内部と外部という意識が強いのかもかもしれませんが、まず役場が積極的にこの空気を変えるべきです。役場の窓口対応にもこの傾向が強く見られます。サービス業の視点を取り入れ、職員向けの窓口対応研修を実施してほしいです。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 高齢者でも安心して乗れる自動車のようなものの案内や補助があると嬉しいです。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策2-7 働く環境づくり

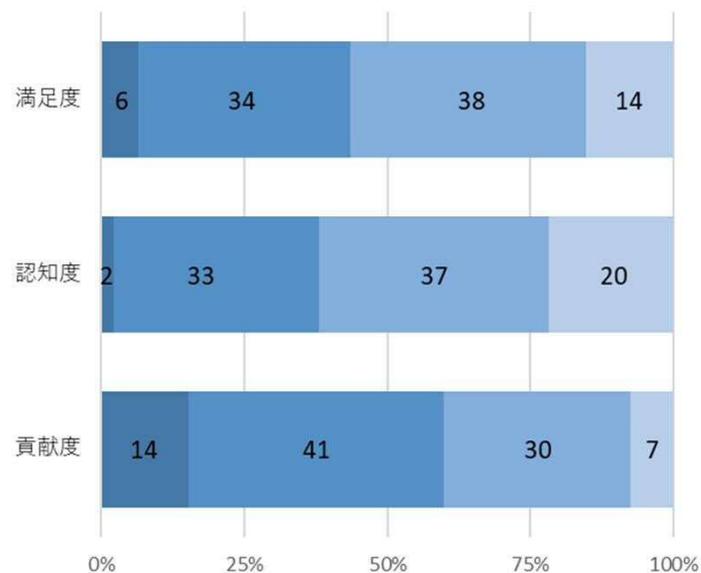
### ■自由意見

- 新しい事への挑戦や取り組みなど。
- 世の中のデジタル化についていけるよう努力している。
- 育児中の女性のパート時間での就業、また外国人の雇用などを目指している。
- 陶芸教室を開き、高齢者に陶芸を教えている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-1 まちと命を守る防災

現状値	R7	目標値	目標値未達成
63pt	69pt	83pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	34 (37%)	38 (41%)	14 (15%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合						69pt
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合						43pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	2 (2%)	33 (36%)	37 (40%)	20 (22%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合						38pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	14 (15%)	41 (45%)	30 (33%)	7 (8%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合						60pt

- ✓ 貢献度が60% (大いにある+少しはある) と非常に高い施策です。
- ✓ 自由意見では「避難経路が分からない」「備蓄品の分配が不明瞭」という不安が挙がっている一方、防災訓練の参加や非常用備蓄など、自主的な備えを行っている人もいます。
- ✓ 町の取り組みや防災対策を周知することで不安をやわらげることができ、認知度や満足度の向上につながると考えます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-1 まちと命を守る防災

### ■自由意見

- 避難場所の整備
- 災害時、自宅に居るとは限らない。町内で災害に遭った際、高台への避難経路が分からないので不安。
- 南海トラフの際に避難所でのトラブルを避けなどになるように、海外の避難所なども参考にしていただければと思います。
- 小さいお子さんを連れて、防災グッズも持って避難するのは大変なので、出来たら、高台の避難場所に各子供たちの必要なオムツやミルク等、各家の子供や要介護者の必需品を置かせてもらえると、安心して子供や老人の命を守れると思います、避難場所にそれぞれの責任持って、各家の災害グッズ置き場を作って欲しいです。
- 災害が起きる以前に豊浜地区には食品店舗がないので、ドラッグストアでも良いので、誘致して欲しい。
- 非常用備蓄が高くて買えない。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- なぜかあまり実感が無い。備えはしなくては。
- 先日の防災訓練はとても良かったと感じています。津波への備えに不安があるため、強化していただきたいと感じています。
- まちと命を守る防災について、意識や学びの向上。地域と行政との密な連携。
- 災害時の被害の想定がわかりづらく、具体的な状況をイメージするのが難しいです。たとえば、町内の、各区でどのくらいの家屋が倒壊の危険にさらされているのか、道路のブロック塀や電柱が倒れて通れなくなるのか、橋が崩れる可能性があるのかといったことが、区の中で整理できていないと感じています。地震が起きたとき、皆が一斉に避難するのが良いのか、誰が避難できた人/まだ避難していない人の確認をするのか、そうした決めごと役割分担も区の中でできてないように思います。そもそも、そうした役割を区にお願いして事前に決めておけるものなのかもわかりません。これは災害時避難行動要支援者支援制度だけではなく、そうした制度に当てはまらない町民全体のことで、
- 南知多町の災害時備蓄品が各区にどのように分配されるのか、その計算方法がわかりにくいです。たとえば、町のホームページに掲載されている「南知多町防災備蓄計画」では、毛布9,105枚、仮設トイレ35台、トイレトロール668ロールなどが記載されていますが、これらが各区にどの程度分配されるのかが不明です。この情報がないと、各区で追加の備蓄が必要かどうか判断できません。各区に分配の詳細を明確にお知らせしてほしいです。
- 学校の子どもたちの避難について、子どもたちには「まず自分の安全を第一に考えてすぐに避難する」と指導していただきたいです。一部では、子どもがお年寄りの手を取って一緒に避難するよう教えているケースもあるようですが、お年寄りのサポートは大人に任せ、子どもたちは救助活動に巻き込まれずに避難に集中できるよう、南知多町で指導を統一していただきたいです。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策3-1 まちと命を守る防災

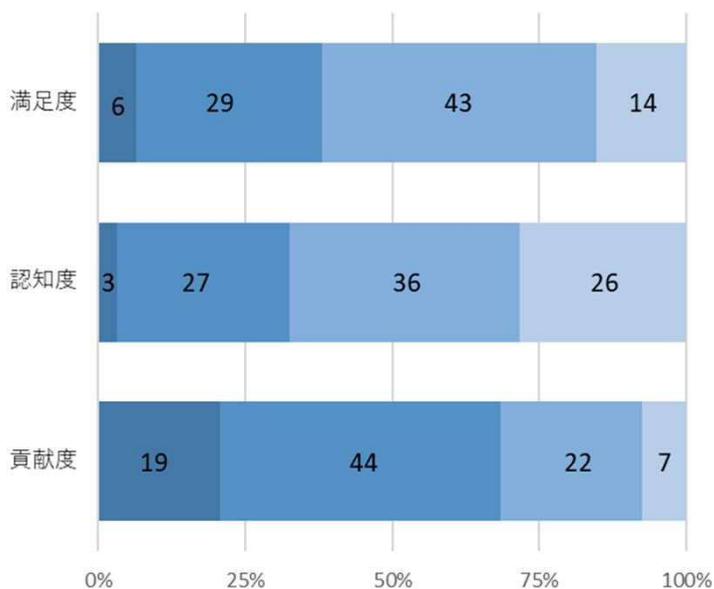
### ■自由意見

- 万一の避難場所の確認や非常用の備蓄(同様意見多数)
- 近所の方との交流(同様意見多数)
- 防災訓練への参加(同様意見多数)
- 避難グッズを購入したり、家族で地震が来た場合の話し合いはしている。(同様意見多数)
- 水のストック。普段飲むので定期的に入れ替え。
- 車中泊環境の整備。
- 子育て支援のボランティアで島外からお嫁に来たママたちと、子供と一緒に、避難経路の確認のため、歩いて篠島防災センターを目指して、訓練してみました。
- 家具の固定。
- 備蓄を用意し避難先を決めている。
- 事業継続計画(BCP)を策定。
- 家を建てる時、制震のオプションをつけました。
- 町内回覧板の確認。
- 消防団活動への参加

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-2 つながりを活かした防犯

現状値	R7	目標値	目標値未達成
61pt	63pt	81pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	29 (32%)	43 (47%)	14 (15%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						63pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						38pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	27 (29%)	36 (39%)	26 (28%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						33pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	19 (21%)	44 (48%)	22 (24%)	7 (8%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						68pt

- ✓ 貢献度が69% (大いにある+少しはある) と非常に高い施策です。
- ✓ 自由意見では、「防犯カメラの必要性」や「交通マナーの悪さ」といった問題が指摘されています。
- ✓ 町民自身も鍵かけや不審な電話に出ないなど、日ごろから自主的な対策を行っており、防犯意識の高さがうかがえます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-2 つながりを活かした防犯

### ■自由意見

- 乱暴な運転者の摘発
- 役場下の信号がなかなか変わらないので、もう少し、小刻みに変わって欲しい。
- 内海？美浜？に新しくできた交差点に信号をつけてほしい。
- カーブミラーの修繕や、曇り・汚れ防止をぜひ積極的にお願いたいです。海沿いはこの時期になるとすぐ、花粉や黄砂で見えなくなります。
- 交通に関しては、非常にマナーが悪いと感じています。車のスピードが危険だというよりは、車間距離を異様に詰める車が多すぎ、歩行者が横断歩道にいても止まらない車も多いと感じます。ぜひ広報等で積極的に、危険性を周知していただきたいです。
- 歩道の整備をしてほしい。
- 防犯カメラの必要性を感じる。
- 玄関や車を施錠しない家も多い。古い家では、玄関チャイムやインターフォンも無い家もあり、高齢者は見守りの際に提案ができると良いと思う。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- あやしい訪問販売がきて、追い払おうと『もういいです。』と言っても入ってこようとしたので、警察に通報。5分後にそれらは帰っていき、10分後に警察官が来てくれたが、対応してくれた警察官が、

そんなのはきっぱり断ればいいですよ。警察を呼ぶまでのことではない。と言われ、その場にいたお客さんも警察官に対して怪訝そうな顔をしていた。高齢者の多い地域にあった対応を心がけてもらえるよう町からも打診して欲しい。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策3-2 つながりを活かした防犯

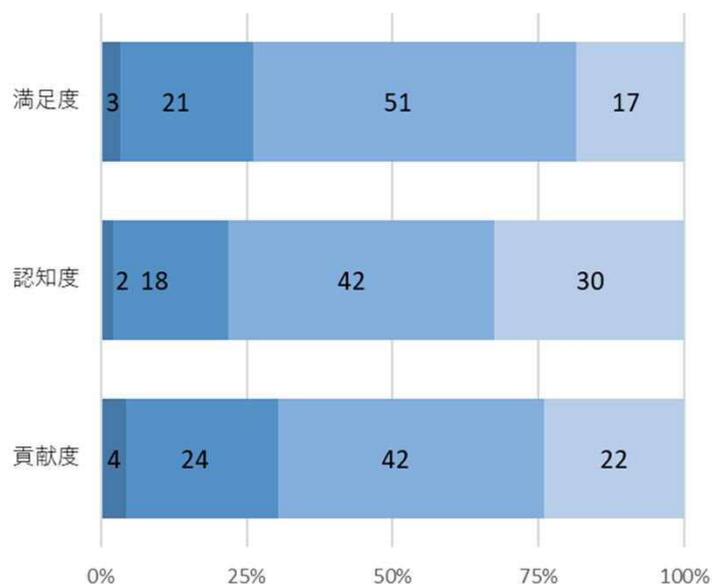
### ■自由意見

- 就業先を通じて交通安全講習を受講。
- 鍵かけ。(同様意見多数)
- 近所の同士の声掛け。(同様意見多数)
- 交通安全のための子どもの見守り
- 1人暮らしになり、施錠、留守する時は隣の人への声掛け等
- 安全運転
- 防犯センサーやカメラの設置(同様意見多数)。昨今の犯罪事情を家庭内で周知し、危機意識を高めている。
- 不信な電話は出ない。(同様意見多数)
- 島は不審者を目撃すると分かりやすいので、近所や知り合いに伝えることができる、情報交換も容易にできる気がします。
- 自身の車の安全意識を改めて持ちたいと思います。
- 防犯ライト、音の大きな砂利、夜中も室内の照明を完全には消さない。
- 見かけない車のナンバーをメモする。
- 自転車利用です。交通ルールを守る。ヘルメット着用など。
- 青色防犯パトロール巡回・防犯活動の啓発協力。高齢者のふれあい交流活動でオレオレ詐欺などの啓発活動。
- 交通ルールの遵守

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-3 資源を活かす土地利用

現状値	R7	目標値	目標値未達成
44pt	55pt	64pt	



項目	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
満足度	3 (3%)	21 (23%)	51 (55%)	17 (18%)	92 (100%)	8
基本施策KPI: 認知度で1~2を回答した人かつ、満足度1~2を回答した人の割合						55pt
基本目標KPI: 満足度1~2を回答した人の割合						26pt
項目	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
認知度	2 (2%)	18 (20%)	42 (46%)	30 (33%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 認知度1~2を回答した人の割合						22pt
項目	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
貢献度	4 (4%)	24 (26%)	42 (46%)	22 (24%)	92 (100%)	8
基本目標KPI: 貢献度1~2を回答した人の割合						30pt

- ✓ 満足度26%(とても満足+ある程度満足)、認知度22%(よく知っている+ある程度満足知っている)、が非常に低い施策です。
- ✓ 自由意見では「空き家が深刻」や「倒壊しかけている家が不安」といった声があり、抜本的な対策が求められます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-3 資源を活かす土地利用

### ■自由意見

- 空き家だらけ。もって回してほしい。
- 倒壊しかけている古民家の付近を通る時不安です。災害時に避難経路を塞がれると予測される所は早目に地域で対処して欲しいと思います。
- 空き地を利用した工場の誘致
- 空き家、深刻です。
- 自宅付近に今にも壊れそうな家があるが、持ち主がいなかったりした場合助成金が出ようが取り壊しはされませんか？とても危険だと思ってますがそのような場合どうなるのか。
- 農地を管理するだけでなく、農地を有効活用して収益あげられるようにするためにも農業委員の皆さんには農業経営の知識をもって地域振興ビジョンに即した判断をして欲しいと思います。
- 10年後までに空き家がすさまじい量で増えるのが目に見えています。建築基準法が改正になり南知多の家が多くが建築確認を必要とするリフォームができなくなる(もしくは許可を取るための費用が高額になる)のではないかと危惧しています。そうするとどんなに美しい漁師町の町並みであって、守っていくこと、古いものを利用して新しい価値を見出すという活動そのものができなくなってしまいます。空き家対策のためにも、公共施設の再編成によって手放す公共施設をどのように活かしていくのかも同様で、町並みの価値をとにかく多くの人に知っていただくための活動を、町が主体となり積極的に行う必要があります。熱海市のように、役場が「ロケサポート」窓口を設置し、通常のフィルムコミッションで行うロケ先の情報提供だけでなく、地元の出演

者との交渉や連絡の調整、公共施設における撮影の申請補助など、番組制作担当者の作業を熱海市が無料で徹底的にサポートする取り組みを12年前から行い、繰り返しテレビで連日話題になることでシャッター商店街が賑わい若者の集まる町として生まれ変わりました。外部の人にとにかく注目してもらい、新しい方に入ってきていただく取り組みが南知多には必要です。そうして入ってきてくださる方と協力することでしか空き家問題の解決の糸口は見つからないと思います。

- 師崎港近くに駐車場を増やして欲しい。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 隣の空き家が放置されており、困っていたので、町に連絡したが、全く解決されていない。

## 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

### 施策3-3 資源を活かす土地利用

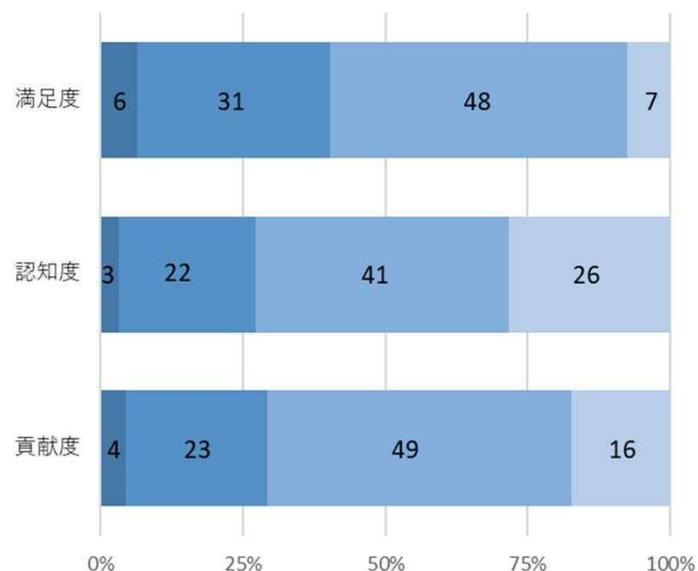
#### ■自由意見

- 登記、相続のアドバイス。
- 空き家(持ち家)の清掃と周辺の草刈り。
- 空き家バンクに登録し、リフォームなどの助成を受けました。
- リホーム補助金を利用しました。
- 以前は古民家を所有していて、倒壊とか安全のために解体しました。
- 登記について知識を深めている。
- 2拠点生活や移住を友人知人に勧めています。近所の空き家の所有者を教えてもらい条項確認を始めました。
- 未登記、未相続の土地建物を持つ方に、司法書士などを案内している。
- 遊休地を貸地している。
- 自身が空き家バンクを活用し移住してきましたので、関心がある。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-4 安心な暮らしを支えるインフラ

現状値	R7	目標値	目標値未達成
61pt	68pt	81pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	31 (34%)	48 (52%)	7 (8%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						68pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						40pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	22 (24%)	41 (45%)	26 (28%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						27pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようと思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	4 (4%)	23 (25%)	49 (53%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						29pt

- ✓ 認知度は27% (よく知っている+ある程度満足知っている) と低いものの、施策を知っている人の満足度は高いといえます。
- ✓ 自由意見では「道路のでこぼこ」や「側溝の水はけの悪さ」等の具体的な不満があり、改善することで満足度の向上が期待できます。
- ✓ 町民自身も「危険個所を見かけたら報告する」など、協働の姿勢がみられる施策です。「やってみようと思う」の割合が高いため、通報フォームの周知を図ることで、貢献度、認知度の向上につながると考えます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-4 安心な暮らしを支えるインフラ

### ■自由意見

- 新しい道ができて満足しています。
  - 現状、予算の問題が一番大きいのではと思います。
  - 危険場所とかを町に通報するとすぐに対処してもらえるのか？時間がかかると思います、それから災害時の水道がもし、断水した場合島に給水車が来てもらえるのか？シミュレーション出来ないかと思しますので、もしもの時の井戸とか水源が利用できるのか？水源の整備、確認が必要だと思います。
  - 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
  - 連絡した後、どの様な取組を行われたのかが不鮮明なので、公表すべきだと思う。
  - 道路の傷みが目立つようになってきていると感じる予算的に厳しいのは理解しているがアスファルト補修材の使い方を指導し地域に簡易修繕ができるボランティア可能な人材を募集するとかしてもいいとは思う。
  - 以前、大雨が長時間降った時に、側溝の水捌けが悪くて、駐車場の車が心配になった側溝は、個人では重くて簡単に掃除出来るものでもないの、何か地域での取り組みがあればいいのになと思う。
  - 町の財政が非常に厳しい中大変ですが、安心安全な地域であるためのインフラ環境整備にご尽力よろしくお願ひします。地域や地域住民との協働で乗り切るアイデアやその環境づくりを期待しております。
- これまで進めてきた公共施設の見直しは、今後、さらに住民意見を聞き、進める必要があると思います。すでに事業所の廃止や学校統廃合での影響が出ています。中学校建設でも変更が出ていますので、町民意見を十分聞いてすすめて欲しいと思います。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策3-4 安心な暮らしを支えるインフラ

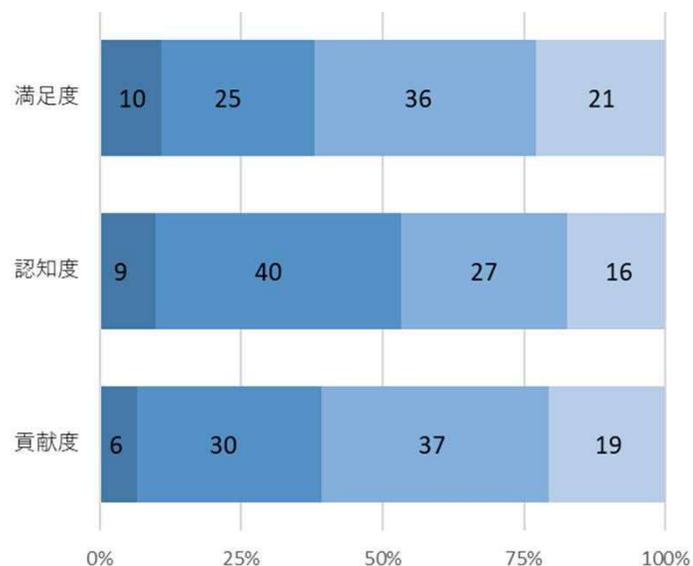
### ■自由意見

- 草刈り行事の参加。
- 人が通らない道の草刈りをする、春から夏に掛けて、誰かがしないと細い道が通りにくくなるので。
- 異常や危険箇所を見つけたら報告する。(同様意見多数)
- 使用している土地の周りの道路脇の除草などを行っている。
- 地域の通行道路において沿道の樹木の枝が道の半ばまで傾き伸び、もし災害発災時、その樹木が折れ道路をふさぐ恐れにつながるのではないかと、行政担当課に相談連絡し、対応していただけたことがあった。普段からの観察と行政との連携の大切さを思う。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-5 暮らしを支える地域公共交通

現状値	R7	目標値	目標値未達成
56pt	51pt	76pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	10 (11%)	25 (27%)	36 (39%)	21 (23%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						51pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						38pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	9 (10%)	40 (43%)	27 (29%)	16 (17%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						53pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	6 (7%)	30 (33%)	37 (40%)	19 (21%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						39pt

- ✓ 施策を知っている人は比較的多いものの満足度が低く、改善が必要な施策です。
- ✓ 自由意見では「バスが不便」や「海っ子バスの本数を増やしてほしい」という具体的な意見が挙がっており、現在の交通網が町民のニーズに応えられていない可能性があります。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-5 暮らしを支える地域公共交通

### ■自由意見

- バスが不便すぎる。
- 河和から師崎までの名鉄電車の延伸が出来ればいい。
- 白タクを普及して欲しい。
- 学生時代には通学で利用していたが、社会人となり移動手段としてバスなどの公共交通機関は利用しづらい現状があり利用していない。利用する年齢層など調査し利用者が使い易い運営を行うことが重要なのではと感じます。
- 海上交通費が他県に比べて高いと思います、もっと値下げして欲しいです。
- バスは町民は安く観光客は高くしないと利用しない。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 自分が年を取ったとき交通手段が中々ないのでもっと便利にして欲しい。
- 公共交通機関がないと困るけど、どうしてもクルマを選択してしまう。
- 豊浜地区の人がバスについては不便との声を聞きます。美浜町みたいなハイエースで全地区網羅的に走らせることは出来ないのかと思う。
- 初神地区はバス停まで遠いので、女の子だと暗く危ない。バス停もしくは役場に自転車置き場を作ってもらえると使いやすい。
- 名鉄海上観光船について、費用面の問題から難しいこととは重々承知していますが、町民が年に1度だけでも気軽に行けるようにできないでしょうか。島の人の観光客減少の声を聴き、島に赴いて活性化させたいと思っても、食事代と同じくらい船代が必要となり、気軽に行くことができません。島の住民だけでなく町民全体にも、年に1回程度で構いませんので、助成をいただくと大変嬉しく思います。
- 高齢の方の海っ子バス賃金助成を望む。
- 子供が会社員の時に、雪の日、海っ子バスを利用した時があったが、右回り、左回りになってから河和駅に着くまで、豊浜は所要時間が長くなり不便になったと思う。
- もう少しバスの本数がほしい。
- 豊浜、豊丘間のバスがなくなってしまい、不便です。
- 師崎から河和方面のバス、知多バスのコースと同じにはなりませんか？
- バスをもっと増やしてほしい。せめて、1時間に1本は、欲しい。
- 個人的なことになりますが、朝の海っ子バスの便を増やしてほしい。豊浜の名古屋に通う学生は、良い便がなく保護者の送りが多い。学生の海っ子バスが無料で利用できることは大変助かっている。ありがとうございます。
- 海っ子バスをもっと利用し町内を歩きたいと思いました。バス停周辺への意識も持ちたいと思います。
- 住民の生活を考えると、バス路線の増便と運賃引き下げの英断。河和ー豊浜線の復活の検討。名鉄知多新線の復活とか内海駅付近の活性化問題も南知多人口増との計画とタイアップして検討。
- 海っ子バス、高速船を、1日を通して乗り継ぎしやすい時刻表にしてもらいたい。
- バス路線の改善\*自動車免許返納者が、強い不満を持っています。(買い物、病院など)
- 交通空白地に対するデマンド交通についての今後の方針を情報発信していただきたいです。高齢者にも使いやすいサービスとなるよう、スマホ以外の方法も用意してほしいですが、地域の高齢者にスマホの利用の仕方や地域サービスをお知らせしたりサポートをしているのは、その地域のご近所の方々です。そういう方々へ向けたわかりやすい講習をする、お知らせをするというのを丁寧に行っていただきたいです。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-5 暮らしを支える地域公共交通

### ■自由意見

- 交通空白地に対するデマンド交通についての今後の方針を情報発信していただきたいです。高齢者にも使いやすいサービスとなるよう、スマホ以外の方法も用意してほしいですが、地域の高齢者にスマホの利用の仕方や地域サービスをお知らせしたりサポートをしているのは、その地域のご近所の方々です。そういう方々へ向けたわかりやすい講習をする、お知らせをするというのを丁寧に行っていただきたいです。
- 内海のサービスセンターには高齢者はどうやって行けばいいのか、バスが通っていないのは問題だと思います。バスを通すか、バスが通せないならバスが通る内海駅構内か、難しいならプレハブを建てるかしてそこをサービスセンターにしてください。
- 海っこバスの今の運用が始まったのは素晴らしいことだし頑張っていると思いますが、見直しが必要だと思います。知多厚生病院は武豊町など北の方も利用する広域で要の病院ですが、3町のバスがバラバラで連携できていません。バス運営も利用者と人口比で負担をわけあって3町連携していく長期的なビジョンを3町で話し合いをしていただきたいです。
- ピーク時のバスの本数が少ない
- 海っこバスの学生無料は嬉しいが、もう少し朝と夕方の本数を増やしてもらいたい。
- すべての生活がバス利用です。豊浜から河和便の時間がかかることなど、豊浜一河和便を復活してほしい。

## 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

### 施策3-5 暮らしを支える地域公共交通

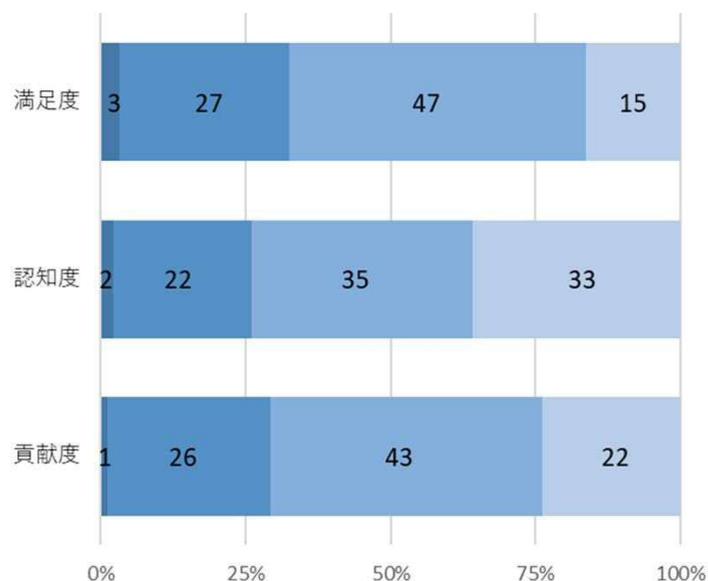
#### ■自由意見

- 子供の通学路の交通誘導員の方がいる時には、挨拶して前を通るようにしている。
- 島外から島に来てくれる知り合いには、公共交通機関を利用するように努めています。
- バスをよく使う(同様意見多数)。バスを降りる時にお礼を言う。
- 子供の通学に、公共交通機関を利用させています。
- 地域公共交通について関心を高く持ち、地域での住民説明会には極力参加。その際、地域住民の声を集めて、意見の反映に努めた。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ

現状値	R7	目標値	目標値未達成
49pt	63pt	69pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	3 (3%)	27 (29%)	47 (51%)	15 (16%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合						63pt
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合						33pt
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	2 (2%)	22 (24%)	35 (38%)	33 (36%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合						26pt
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	1 (1%)	26 (28%)	43 (47%)	22 (24%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合						29pt

- ✓ R7の結果63ptと、現状値からは大幅に向上していますが、満足度、認知度、貢献度が全体的に低い施策です。
- ✓ 自由意見では「まちづくり会の活動が不明瞭」「高齢者が中心」という声が上がっており、広報などの改善で認知度、満足度が向上する可能性があります。
- ✓ 町民自身は「近所の独居老人の手助け」や「移住者との交流」など、個々人での協働が進んでいます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ

### ■自由意見

- ・ 篠島のまちづくり会さんが何をどの用に取り組んで貢献しているのか？不明瞭で、他の人に聞かれるのですが、返答ができません、もし、色々な取り組みされているのなら、広報とかに載せて知ってもらえると良いと思います、取り組んでもらいたい事案があっても、誰にどの用に伝えたら良いのか仕組みとか分からないので、誰にでも分かるようにしてもらえると良いと思います。
- ・ 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- ・ (高齢者、車の免許返納した方、免許証ない方)買い物のスーパーがないので、老後は心配です。
- ・ 積極的に動いてくれているのは、高齢者が多いと感じる。他市町は若い方も活動されていると思う。さまざまな年代の方の意見を取り入れ、より良いまちづくりができれば更に良いと思う。
- ・ 施策の冠に「多様性を認め〜〜」とあるので、ファミリーシップ・パートナー制度を町に導入したこともあり、「多様性」という言葉のとらえもふまえ、将来像とか取組について再検討が必要ではないでしょうか。
- ・ 面識がほぼない方に急に頼られて、子供が引きこもりで困っている。と相談を受けたりするが、アドバイスはするものの専門の人間ではないのでここ7年ほど解決していない事案の家庭がある。

## 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

### 施策3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ

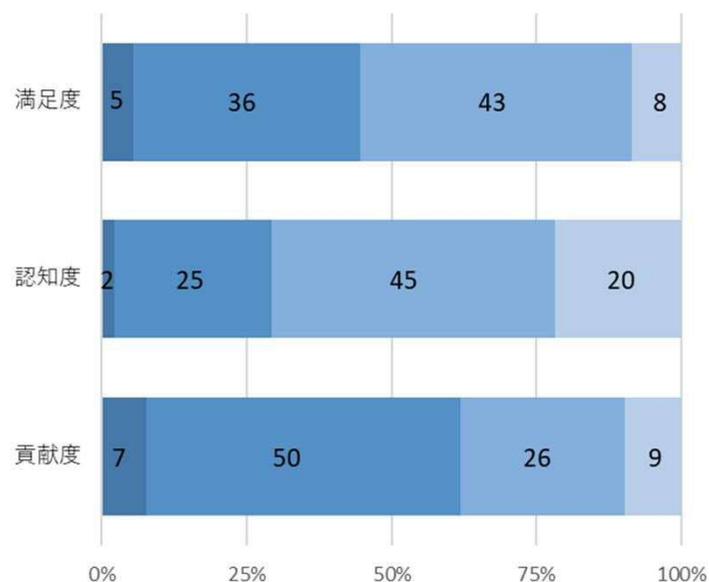
#### ■自由意見

- 家族で高齢の両親の買い物や通院に、協力している。
- ボランティアへの参加。
- 近所の方の買物を自分の買い物の時のついでに買ってくる。
- 近所の独居老人の方の通院や買い物の手助け。
- 移住者の方と知り合いになり、交流やおつきあいを深めている。

# 町民意識調査の各施策における回答結果

## 施策3-7 心と体安らぐ自然・住環境

現状値	R7	目標値	目標値達成
54pt	81pt	74pt	



満足度	とても満足	ある程度満足	少しは満足	満足していない	合計 (人・%)	未回答
	5 (5%)	36 (39%)	43 (47%)	8 (9%)	92 (100%)	8
基本施策KPI：認知度で1～2を回答した人かつ、満足度1～2を回答した人の割合					81pt	
基本目標KPI：満足度1～2を回答した人の割合					45pt	
認知度	よく知っている	ある程度知っている	知りたいと思う	知らない	合計 (人・%)	未回答
	2 (2%)	25 (27%)	45 (49%)	20 (22%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：認知度1～2を回答した人の割合					29pt	
貢献度	大いにある	少しはある	やってみようとは思	やろうとは思わない	合計 (人・%)	未回答
	7 (8%)	50 (54%)	26 (28%)	9 (10%)	92 (100%)	8
基本目標KPI：貢献度1～2を回答した人の割合					62pt	

- ✓ 町の取り組みへの評価が高く、協働も進んでいる施策です。
- ✓ 満足度44%(とても満足+ある程度満足)に対し、貢献度は62%(大いにある+少しはある)と圧倒的に高く、自由意見では町民自身が環境美化に主体的に参加している取り組みが見られ、町民の高い環境意識がうかがえます。
- ✓ 行政は、町民参加の機会の創出や周知等を行うことで、認知度を向上させ、さらなる満足度向上が期待できます。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/意見)

## 施策3-7 心と体安らぐ自然・住環境

### ■自由意見

- 南知多のコンビニはゴミを受け付けないので、人目のつかない所にゴミを捨てる住民？観光客？がいる。出来たらゴミ処理の費用負担をコンビニオーナーにしてもらえるとポイ捨ては減るように思います。
- 観光客が払う知多半島道路代を少しは地元に戻元してもらえるとありがたい。
- 海水浴場の漂流物清掃活動や台風後の清掃を観光協会だけでなく島民全員で協力してもらえよう、その気になる方法を、なにか心理作戦出来ないかなと思います。
- 草刈りをしたり町並みをリゾート化してほしい。
- 都市部と郡部の格差是正が出来たら良いですね。
- 豊浜埋め立て地には、平日・休日祭日に大勢の釣り人が訪れる。禁止されているバーベキュー等したり、たくさんのゴミが放置されて、環境悪化している。そのゴミ処理も、南知多町の税金を投入し処理しなければならない状況に憤慨している。以前、役場職員に現状をお話した際、「埋め立て地は、県の物なので・・・町ではなんととも・・・」と歯切れの悪い返答。県と町のコミュニケーションを密にして、速やかに改善して行ってほしい。
- 千鳥が浜に夏の間だけでもゴミ箱置きませんか...？
- 昔のような粗大ゴミの回収を、年に一度でも、有料で実施いただければと思います。
- この街の年配者が昔から町(交差点や道路など)の草刈りをして

いる、いろんなことを自分たちでやって守っている町であることを、若者に広く知ってもらいたいな、と思いました。

- 町内のエコステーションなどに、町のごみ減量への願い・目標などを表示するキャッチコピー(町民の共有する合言葉)などの看板を設置してはどうでしょうか。
- 小桧海岸の整備は、観光客の確保や、騒音対策なども含め進んできた、と思う。民間管理委託だと思うが、町への収入など経理を明らかにしてほしい。

# 町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述/あなた自身が行っていること)

## 施策3-7 心と体安らぐ自然・住環境

### ■自由意見

- ゴミの分別。
- ゴミ拾い、草取り。(同様意見多数)
- 油汚れは拭き取ってから洗い、キッチン排水口が汚れないよう、気をつけている。
- 清掃ボランティアへの参加。
- 廃墟の様な古い旅館から落ちてくる枯葉の掃除、冬は結構大量の落ち葉。
- 家の周辺の除草、河川が流木で堰き止められていたら除去するなどできる範囲でしている。
- エコバックの活用でレジ袋使用を控える。
- 生ごみを畑の肥料にしている。
- ゴミ出し時に道に落ちているゴミとかを拾って処理したり篠活のメンバーに入り島内清掃のボランティアもしています、観光協会の清掃活動にも協力しています。
- 浜掃除。(同様意見多数)
- 海岸のゴミ拾い、近隣道路のゴミ拾いは可能な時に行ってい、コンポストを使っています。
- 使い捨てプラスチックは、なるべく利用しないようにはしています。
- ウォーキング時に除草。
- ごみの分別、たい肥化。(同様意見多数)
- ゴミ減少に努力している。
- ごみ減量について、家族で関心を高く持ち続け実践継続中！キエーロモニター後、継続実践し、周りへも啓発周知に努めている。ごみと資源の分別については、意識一つでかなり効果を上げていると自負している。